

令和2年度

東海村

教育の

概要



いきいき茨城ゆめ国体2019ホッケー競技



東海村教育委員会

東海村の教育理念

“子どもたちと大人たちが共にはぐくみ合い共に育ち成長する教育立村”を目指して
～むらづくりは人づくり 人づくりは共育から～

- 1 教育立村を実現する質の高い教育行政を推進します
- 2 「生きる力」をはぐくむ学校教育を実践します
- 3 学校・家庭・地域が相互に連携協力し、社会全体で教育の向上に取り組みます
- 4 心豊かな人をはぐくむ社会教育の推進を図ります
- 5 安全で安心して学べる施設の充実を図ります

【東海村教育振興基本計画 ーとうかい教育プラン 2020ーより】

はじめに

令和2年度(2020)は、東海村教育振興基本計画ーとうかい教育プラン2020ーの後期計画実践の最終年度(実践5年目)となり、子どもから高齢者まで村民一人ひとりがキラリ輝ける環境づくりの実現状況の検証を基に、新たに向こう5年間の教育振興基本計画の策定をしております。村当局は、「共に生き共に育つ しなやかで活力あるまち」づくりをコンセプトに第6次総合計画(令和2ー6年度)を策定し、本年度よりスタートしました。教育委員会としまして、総合計画に描かれている想いを創造的に受け止めながら、予測不可能な未来社会においても、自立的にしなやかに対応できる社会の形成者としての資質・能力の育成に向けた教育施策に取り組んでまいりたいと思います。

さて、今年度の重点施策ですが、学校教育に関しては、GIGAスクール構想を基本に、新しい教育方法の創造を目指したICT教育の環境整備に力を入れてまいります。また、将来の地域社会を担う人づくりも視野に入れた地域と共に歩むコミュニティ・スクールの充実に取り組んでまいります。

学校における働き方改革に関しては、統合型校務支援システムを導入し、校務の効率化を図るとともに教職員がやりがいを感じながら元気に明るく楽しく働ける学校づくりを最優先課題として取り組んでまいります。

生涯学習に関しては、(仮称)歴史と未来の交流館の開館準備を加速化させるとともに、村民の期待感が高まる機運醸成と開館後の円滑な運営ができるような体制づくりに取り組んでまいります。また、生涯学び続ける、キラリと輝く「人づくり」の拠点としての社会教育講座の開設や文化芸術施策の推進、そして健康づくりとスポーツがリンクした生涯スポーツの充実に力を入れてまいります。

今年の3月、令和2年度から6年度までの5年間を見通した第3次「東海村子ども読書活動推進計画」が策定されました。小学校まで培ってきた読書習慣をいかに中学校につなげていくか。今年度は、中学校と村立図書館とのよりよいつながりを実践的に検証していきたいと考えております。

その他、各分野・領域における具体的な施策については、本誌「令和2年度 東海村教育の概要」を参照していただければ幸いです。

今年度はコロナ禍の状況ではありますが、今できることを精一杯取り組みながら“子どもも大人もキラリ輝き、村民一人ひとりが自分のよさを発揮しながら、豊かな生き方ができる共育のまち”“とうかい”をさらに充実・発展させていく決意です。

令和2年8月

東海村教育委員会教育長 川崎 松男

目 次

<p>I 東海村の概況 1</p> <hr/> <p>II 教育委員会</p> <p>1 教育委員会 2</p> <p>2 教育委員会事務局の組織図 2</p> <p>3 主な事務分掌 3</p> <p>4 令和2年度教育予算 5</p> <p>III 東海村教育振興基本計画後期計画 －とうかい教育プラン 2020－体系図 7</p> <hr/> <p>IV 教育分野における個別計画 9</p> <hr/> <p>V 令和2年度東海村教育行政の 重点施策 11</p> <hr/> <p>VI 事業の概要 17</p> <hr/> <p>VII 資料編～教育委員会～</p> <p>1 東海村教育委員会の沿革 32</p> <p>2～4 歴代教育委員・委員長・教育長 35</p> <p>5 令和元年度教育委員会の活動 36</p> <p>6 教育委員会職員数 38</p>	<p>7 協議会・審議会・委員会 39</p> <p>8 各種団体への補助金一覧 40</p> <p>9 令和元年度東海村教育委員会の 権限に属する事務の点検及び評価 41</p> <p>10 令和元年度東海村教育振興大会 43</p> <hr/> <p>VIII 資料編～学校教育～</p> <p>1 小中学校の児童生徒数, 職員数 44</p> <p>2 小中学校施設の概要 45</p> <p>3 村立幼稚園の幼児数, 職員数, 施設の概要 45</p> <p>4 その他 46</p> <hr/> <p>IX 資料編～生涯学習～</p> <p>1 東海村の文化財 48</p> <p>2 社会教育施設一覧 54</p> <p>3 社会教育施設の利用状況 54</p> <p>4 学校開放事業 57</p> <p>5 関連団体組織 57</p> <hr/> <p>教育関係施設の位置図 61</p>
---	--

東海村教育委員会関係 電話番号

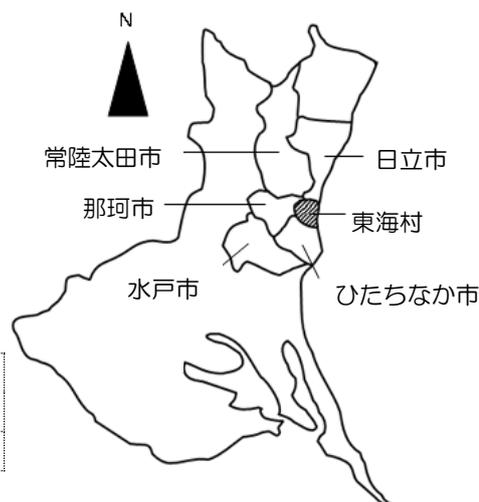
(東海村役場内)		029 (282) 1711		
学校教育課	企画総務担当	内線 1412	東海中学校	029 (282) 1625
//	学校教育担当	内線 1413	東海南中学校	029 (282) 7821
指導室	幼児・学校教育指導担当	内線 1416	白方小学校	029 (282) 2680
生涯学習課	文化・スポーツ推進担当	内線 1423	照沼小学校	029 (282) 2024
//	(仮称)歴史と未来の交流館整備推進室	内線 1424	中丸小学校	029 (282) 2767
子育て支援課	計画推進・施設担当	内線 1183	石神小学校	029 (282) 2005
	認定・給付担当	内線 1184	舟石川小学校	029 (282) 9238
			村松小学校	029 (282) 4885
(中央公民館内)				
生涯学習課	生涯学習担当	029 (282) 3329	村松幼稚園	029 (282) 2867
//	青少年担当	029 (282) 7049	石神幼稚園	029 (282) 3100
//	青少年カウンセラー面接相談(要予約)	//	舟石川幼稚園	029 (282) 2962
//	小中高校生の心の悩み電話相談	029 (282) 7070	須和間幼稚園	029 (282) 4631
//	(祝日を除く金・土曜日の 15:30～19:00 のみ)		とうかい村松宿こども園	029 (282) 3700
(図書館内)				
生涯学習課	図書館担当	029 (282) 3435	東海文化センター	029 (282) 8511
指導室	教育支援センター	029 (282) 7811	東海村総合体育館	029 (283) 0673
			東海村テニスコート	029 (282) 8571
			東海ステーションギャラリー	029 (287) 3680
			東海スイミングプラザ	029 (287) 0807
				(開園期間のみ)
(なごみ東海村総合支援センター内)				
指導室	子ども発達支援センター	029 (282) 3443		

I 東海村の概況

1 位置と地勢

東海村は、茨城県の県庁所在地である水戸市の北東約15kmに位置し、東は太平洋に面し、北は久慈川が流れています。

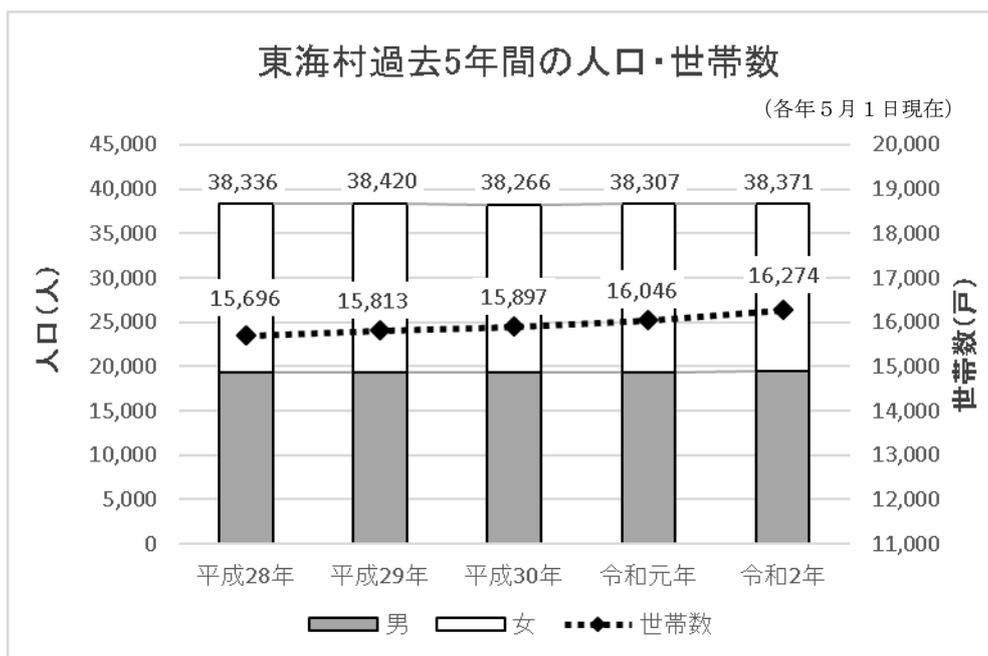
低地は水田地帯、台地は畑地と住宅地が広がり、東へ緩やかに傾斜した先端が砂防林となっています。



面積(km ²)	位置		広狭(km)		海拔(m)
	東経	北緯	東西	南北	
38.00	140° 34'	36° 28'	7.9	7.9	~37

2 人口の概況

令和2年5月1日現在の住民基本台帳による総人口（外国人含む）は、38,371人（うち男19,447人、女18,924人）、世帯数は16,274戸となっています。



3 沿革

市制町村制の公布（明治21年（1888年））により、明治22年（1889年）石神村・村松村が発足し、昭和30年（1955年）3月31日、町村合併促進法によって両村が合併、東海村が誕生しました。村名の由来は、両村が組合立で設置していた東海中学校から「東海」をとったもので、藤田東湖の『正気の歌』の一節「卓立ス東海ノ浜」から引用したものです。

昭和31年（1956年）に日本原子力研究所の設置が決定し、以後、数々の原子力関連施設が設置されました。東海村では、安全の確保を最優先し、「原子力平和利用推進・核兵器廃絶宣言」を行うなど、村民の生命や財産を守り、安心して暮らせるまちづくりを実践してきました。

国際交流の面では、昭和56年（1981年）にアメリカ合衆国・アイダホフォールズ市と姉妹都市盟約を結び、交換留学生の派遣や受け入れを行う等、友好を深めています。

Ⅱ 教育委員会

1 教育委員会

教育委員会は、首長から独立した行政委員会として、各都道府県と市区町村等に置かれる合議制の執行機関で、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に基づき運営されており、学校の運営や管理、教育方針、青少年教育等、教育に関する事項について管理・執行しています。

平成 27 年 4 月 1 日には、地方教育行政における責任の明確化・迅速な危機管理体制の構築・首長との連携の強化を図ることを目的に法改正され、本村では旧制度における教育長の任期満了に伴い、平成 28 年 1 月 1 日に新体制へ移行しました。

(1) 教育長と教育委員

職名	氏名	任期	備考
教育長	川崎 松男	平成 31. 1. 1～令和 3. 12. 31 (2 期)	元学校長 旧制度教育長から継続
教育長職務代理者	藤田 秀美	令和 1. 10. 31～令和 5. 10. 31 (2 期)	元学校長
委員	高崎 あす美	平成 29. 12. 20～令和 2. 10. 31 (1 期)	保護者
委員	渡辺 克平	平成 30. 11. 1～令和 3. 10. 31 (1 期)	元副校長
委員	小林 祐子	平成 31. 3. 28～令和 4. 10. 31 (1 期)	私立こども園長、元学校長

(2) 主な活動内容

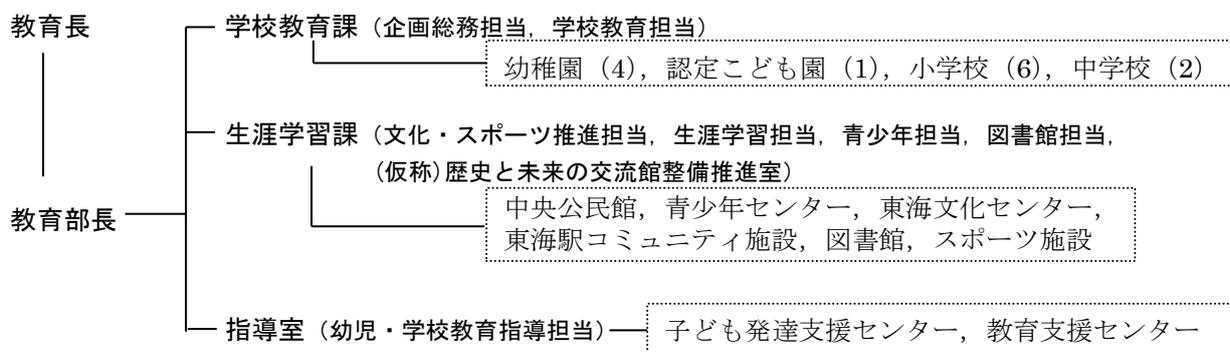
教育委員会の会議において、教育行政における重要事項や基本方針等を決定し、それに基づいて教育長が具体的な事務を執行しています。原則として毎月 25 日に開催する「定例会」及び必要に応じて招集する「臨時会」があります。また法改正に伴い、首長部局との連携を強化するため、総合教育会議に出席し、本村教育の課題や在るべき姿等を共有、意思疎通を図っています。

その他、学校行事（入学式・卒業式・運動会）やその他の教育関連行事への参加、学校訪問等を行い、教育現場の実情を踏まえながら、より良い教育行政を目指し活動しています。

※会議の内容や委員の活動内容等については、36～38 頁を参照。

2 教育委員会事務局の組織図

教育委員会には、指導主事や事務職員等で構成する事務局が置かれています。教育長は、この事務局を統括し、所属する職員を指揮監督します。



※平成 27 年度の組織機構の見直しに伴い、幼稚園及び認定こども園に係る事務については、福祉部子育て支援課が補助執行しています。

3 主な事務分掌

(1) 学校教育課

【企画総務担当】・・・教育委員会事務局の総務，教育長秘書業務等

教育行政の基本的な計画や重要事項（教育振興基本計画，教育委員会事務点検・評価等）／
教育行政に係る広報／定例・臨時教育委員会／総合教育会議／教育委員会規則等の制定・改廃／
教育行政に係る相談，請願，陳情等の受付／教育長秘書事務／共催・後援／統計調査／
総括衛生委員会／小中学校の設置や廃止／通学区域の設定や変更／教育振興大会／東海村奨学金／
就学援助／小・中学生各種大会派遣費補助金／学校評議員及び学校運営協議会

【学校教育担当】・・・小中学校の就学及び予算経理，学校給食

児童生徒の就学（入学・転学・退学）／学級編制／
通学の安全／教科書の無償給与／備品や ICT 教材の整備／
施設の維持管理／小中学校の運営管理／学校保健／学校給食／
財産の管理／教職員及び児童生徒の健康診断／
小中学校の修繕や改修／整備計画の策定／必要な用地の取得／
実態調査・施設台帳の整備



東海村の給食の日（いもすいとん）

※幼稚園に係る事務については，施設整備を含め，平成 27 年度から福祉部子育て支援課が補助執行しています。

(2) 生涯学習課

【文化・スポーツ推進担当】・・・文化財保護・活用，文化芸術の振興，関連施設の管理， スポーツ振興

文化財保護・活用に関する計画の推進／文化財保護審議会／
文化財の指定や管理，調査等／文化芸術活動に対する支援／
少年少女合唱団の支援／とうかいまるごと博物館の運営／
（仮称）歴史と未来の交流館展示計画等の検討／自然調査／
指定管理者（（公財）東海村文化・スポーツ振興財団）の指導／
東海文化センターや東海駅コミュニティ施設の維持管理／
スポーツ振興に関する計画推進・事業支援／
スポーツ推進委員／スポーツに係る学校施設の利用／
スポーツ関係団体の育成や支援／スポーツ施設の維持管理



東海村オリジナルニュースポーツ
「イモゾーリレー」

【生涯学習担当】・・・生涯学習全般，中央公民館

生涯学習の振興に関する計画の策定／スカシユリ増殖／
社会教育関係団体の育成や支援／成人式／
定期講座や講習会等の開催／花いっぱい運動／
社会教育委員／公民館運営審議会／
中央公民館の維持管理



公民館講座「はじめての浴衣着付けレッスン」

【青少年担当】…青少年の健全育成，青少年センターの管理

青少年健全育成に関する計画の策定・事業の実施／
青少年問題協議会／青少年をとりまく環境浄化等／
青少年相談／青少年団体の育成や指導／家庭教育／
エンジョイ・サマースクール／子ども科学クラブ／
子ども科学広場／やったん祭



「東海やったん祭」中高生ボランティア企画によるイベント
「玉入れ」

【図書館担当】…図書館の管理・運営

図書館の企画運営や広報／図書館施設等の維持管理／図書館協議会／館内閲覧や館外貸出し／
図書館資料（寄贈寄託含む）の選定や管理／読書相談や参考相談／図書館ボランティア／
コミュニティセンター図書コーナーの管理／子ども読書活動推進計画／読書推進

【(仮称)歴史と未来の交流館整備推進室】…(仮称)歴史と未来の交流館の整備推進

(仮称)歴史と未来の交流館の建設／
(仮称)歴史と未来の交流館管理運営の準備／
文教地区駐車場整備計画の推進



(仮称)歴史と未来の交流館イメージ

(3) 指導室

**【幼児・学校教育指導担当】…村内の幼児教育施設・小中学校の教職員研修，
教育活動への指導助言，関連施設の管理・運営**

教育計画や学校経営／教職員の研修や研究／
教育内容，教育課程，学習指導・生徒指導への指導助言／
教科書採択に必要な資料収集，教材の取扱い／
教育相談・教育支援／キャリア教育に係る事業計画／
教育支援センター・子ども発達支援センターの運営／
小・中学校の村費会計年度任用職員に係る任免及び事業運営や
研修等／平和大使の派遣／「立志の年」事業



小学生英語インタラクティブフォーラム

4 令和2年度教育予算

(1) 教育費予算

(単位：千円)

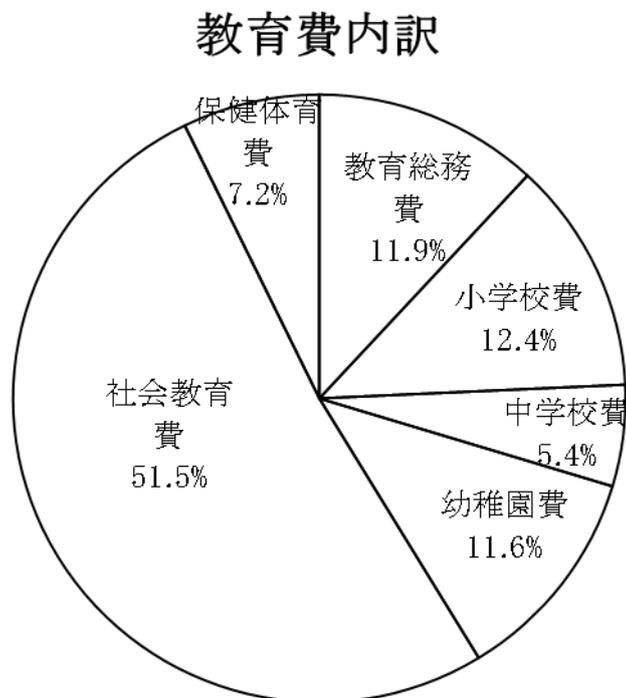
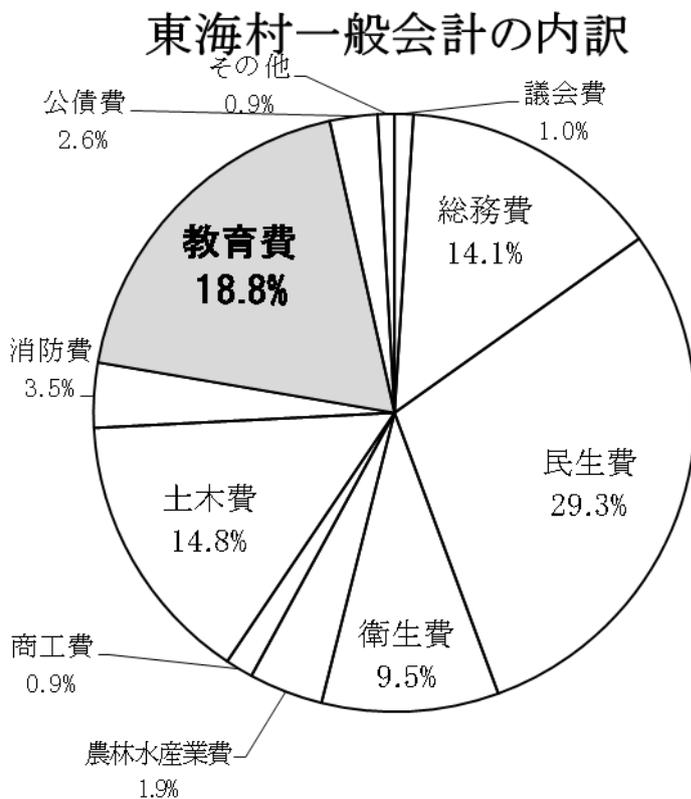
項目	本年度	前年度	比較	本年度の財源内訳	
				特定財源	一般財源
教育費	3,852,961	3,363,109	489,852	1,207,763	2,645,198
教育総務費	458,269	426,966	31,303	96,195	362,074
教育委員会費	1,758	1,803	-45	0	1,758
事務局費	196,715	189,460	7,255	27,928	168,787
教育指導費	259,796	235,703	24,093	68,267	191,529
小学校費	477,076	390,521	86,555	123,506	353,570
学校管理費	375,972	316,422	59,550	122,761	253,211
教育振興費	101,104	74,099	27,005	745	100,359
中学校費	207,727	728,530	-520,803	36,360	171,367
学校管理費	142,715	680,048	-537,333	35,505	107,210
教育振興費	65,012	48,482	16,530	855	64,157
幼稚園費	447,676	390,376	57,300	216,109	231,567
園管理費	297,640	297,678	-38	113,346	184,294
教育振興費	150,036	92,698	57,338	102,763	47,273
社会教育費	1,983,226	1,156,674	826,552	582,319	1,400,907
社会教育総務費	1,669,942	728,463	941,479	542,125	1,127,817
文化振興費	42,037	42,368	-331	2,362	39,675
文化センター費	76,633	155,163	-78,530	1,961	74,672
駅コミュニティ施設費	52,226	47,791	4,435	942	51,284
青少年対策費	20,337	19,788	549	26	20,311
公民館費	23,821	22,962	859	66	23,755
図書館費	98,230	140,139	-41,909	34,837	63,393
保健体育費	278,987	270,042	8,945	153,274	125,713
保健体育総務費	22,702	22,457	245	0	22,702
社会体育費	256,285	247,585	8,700	153,274	103,011

※ 「特定財源」は国県支出金や使用料及び手数料等、財源の用途が特定されている収入です。

※ 「一般財源」は地方税等、財源の用途が特定されていない収入です。

(2) 予算の割合

令和2年度東海村一般会計（歳出）総額は204億5500万円、うち教育費の占める割合は18.8%となります。



※ グラフは小数点第1位を四捨五入して算出。

Ⅲ 東海村教育振興基本計画後期計画－とうかい教育プラン 2020－ 体系図

村教育委員会では、「東海村第5次総合計画」を一層深化させ、「教育」という立場からこれを推進するため、「東海村教育振興基本計画－とうかい教育プラン 2020－」を策定し、これを基本方針として様々な取組を展開してきました。

この「とうかい教育プラン 2020」は平成23年度から令和2年度の10年間を一期間とするもので、前期5年間の取組成果と課題や社会情勢の変化を踏まえながら、平成28年度以降の計画を「後期基本計画」として新たに策定しました。

【第5次総合計画後期計画分野別将来像（教育分野）】

みんなが学び成長するまち

【教育理念】

“子どもたちと大人たちが共にはぐくみ合い 共に育ち成長する教育立村”を目指して
～むらづくりは人づくり 人づくりは共育から～

計画の位置づけ

東海村第5次総合計画後期基本計画

<基本理念>

えいち
村民の叡智が生きるまちづくり
～今と未来を生きる全ての命あるもののために～

教育振興基本計画（国）

いばらき教育プラン（県）

～一人一人が輝く
教育立県を目指して～

東海村教育振興基本計画－とうかい教育プラン 2020－

東海村第5次総合計画後期基本計画の個別計画に位置づけられるもので、学校教育分野と生涯学習分野に関する教育行政の中心的な計画です。

実施計画

基本計画を具現化するため、予算との整合性を図りながら策定する計画です。

教育分野における個別計画

- 第3次東海村子ども読書活動推進計画
- 東海村 ICT 教育基本計画 など

学校教育分野
の政策

健やかで人間性豊かな 子どもを育むまちをつくる

施
策

一人ひとりが輝く
学校づくりを推進
する
(p.17~p.21)

(施策目標)

- 教職員の指導力と教育活動の充実を図ります
- 教職員の健康維持を徹底します
- 東海村独自の教育を展開します
- 確かな学力を育成します
- 幼児教育の充実を図ります
- 安全で安心して学べるよう施設を管理します

就学・修学に対する
経済的支援を行う
(p.22~p.23)

(施策目標)

- 保護者の経済的負担の軽減を図ります
- 特別な支援が必要な児童、生徒への教育を支援します

子どもたちの
健やかな体づくり
を推進する
(p.23~p.24)

(施策目標)

- 学校における食育を推進します
- 安全で安心でき、栄養バランスのとれた学校給食を提供します
- 体力を高める教育を進めます
- 学校保健・安全教育の充実を図ります
- 豊かな心と人間性を養います

生涯学習分野
の政策

村民が気軽に生涯学習や生涯スポーツ、 歴史・文化に触れ合えるまちをつくる

施
策

文化財の保存・活用
を図る
(p.25~p.26)

(施策目標)

- 文化財を多くの方に周知します
- 文化財や自然を次世代に引き継ぎます
- ふるさと東海村について学ぶ機会を提供し、郷土愛を深めます

生涯学習・文化・ス
ポーツの振興を図
る
(p.26~p.28)

(施策目標)

- 情報と学習機会を提供します
- 文化芸術活動を支援します
- スポーツ活動の振興を図ります
- 学習や成果が発表できる場の充実を図ります
- 読書活動を推進します

青少年の健全育成
を推進する
(p.29~p.31)

(施策目標)

- 相談体制を維持します
- 青少年の非行化防止を推進します
- 家庭の教育力の向上を推進します
- 地域の教育力の向上を推進します
- 地域で子どもたちの安全を確保します
- 防災・防犯・情報安全モラル意識の向上を推進します

IV 教育分野における個別計画

東海村教育振興基本計画に関連する各個別計画の概要を掲載します。

東海村 ICT 教育基本計画		学校教育課
計画の目的	小中学校の ICT 環境整備を進めることで、「児童生徒の学力の向上」と「教員の資質向上」の達成を目指します。	
計画の期間	令和 2 年度～令和 4 年度	
基本理念	一人一人の学習の自立を第一に確かな学力が身につく教育を推進	
主な施策	(1) 機器の整備（児童生徒用 PC 端末、電子黒板 など） (2) サポート体制の整備（校務支援システム、ICT 支援員 など） (3) 検証、管理体制の整備（計画の検証、セキュリティ体制の構築）	

東海村文化財保護・活用計画		生涯学習課
計画の目的	文化財を地域の歴史の中で捉え、保護し、次世代へ繋げ、東海村の歴史・文化を生かした魅力あるまちづくりを推進することを目的とします。	
計画の期間	平成 3 0 年度～令和 4 年度	
基本理念	ふるさと東海村の歴史と自然を「学び・理解し・共有する」ことを通して、郷土の誇るべき文化財を次世代へ継承するとともに、ひとづくり、街づくりに活用し、未来を展望します。	
主な施策	(1) 文化財の調査・把握（分野別の計画的な調査の実施、埋蔵文化財の調査・研究） (2) 文化財の保護・活用を図り、東海村の文化財として村民が共有する。（文化財の指定・登録と収集・保存、公開・活用、史跡等の保全・整備） (3) 文化財を通じてひとづくり、まちづくりへ展開し、未来を展望する。（関連文化財群の調査研究、とうかいまるごと博物館の整備・推進、文化財保護活動を行う人材育成、広報・情報発信の充実化）	

茨城県指定史跡 石神城跡整備基本計画		生涯学習課
計画の目的	計画的な整備により石神城跡を守り、魅力を伝え、安全・快適に人々が楽しめる史跡公園とすることを目的としています。	
計画の期間	令和 2 年度～令和 1 1 年度	
基本理念	下記の整備基本方針に基づき整備を進めます。 (1) 文化財としての価値を守るための整備 (2) 石神城の魅力を分かりやすく伝える整備 (3) 村民が積極的に活用できる整備 (4) 維持管理のしやすさに配慮した整備	
主な施策	(1) アクセス・見学ルートの設定 (2) 石神城跡について学べる解説板の設置 (3) 訪れやすい環境とするための駐車場等の整備	

東海村スポーツ推進計画		生涯学習課
計画の目的	多くの方がスポーツに親しみ、また、多様なスポーツに関わることで、人と人との交流による地域の一体感醸成と、活力に満ちたまちづくりにつなげることを目的としています。	
計画の期間	平成30年度～令和4年度	
基本理念	スポーツを通して人がつながり、まちが元気になる	
主な施策	(1)遊びを通じたスポーツ習慣づくり (2)誰でもスポーツを楽しめるきっかけづくり (3)いつでもスポーツができる施設環境の整備	

第3次子ども読書活動推進計画		生涯学習課
計画の目的	子どもたちや保護者に読書の楽しさ、大切さを伝え、家庭や学校などで子どもたちが本に触れ、豊かな心と言葉を育むことを目的としています。	
計画の期間	令和2年度～令和6年度	
基本理念	子どもが読書で輝くまちづくり ～“こころ”と“ことば”を育てるために～	
主な施策	(1)家庭に対し、子どもの読書環境づくりの大切さを呼びかける (2)子ども、特に青少年に対し、読書の大切さを呼びかける (3)学校等、地域、行政が連携し、子どもの読書推進に努める	

村立保育所、幼稚園等に関する再編整備基本計画		子育て支援課
計画の目的	今後の就学前子どもの数と保育ニーズの変化を見極めた上で、適正な施設数と将来において必要となる保育の量を確保し、待機児童の解消を図るとともに「質の高い教育・保育」を実施する。	
計画の期間	平成30年度～令和5年度	
基本理念	子育て世代が安心して子どもを産み育てることができる環境を整備する	
主な施策	(1)適正な施設数及び必要な保育量の確保 (2)幼児教育・保育サービスの質の向上 (3)待機児童の解消	

第二期子ども・子育て支援事業計画		子育て支援課
計画の目的	教育・保育や子育て支援に関する事業の質・量を充実させるとともに、家庭、学校、地域、職域などの社会のあらゆる場において、すべての人が子ども・子育て支援についての関心や理解を深め、それぞれが協働しながら各々の役割を果たしていくまちづくりを推進する。	
計画の期間	令和2年度～令和6年度	
基本理念	子どもの成長と子育て家庭を社会全体で支援し、「子どもの最善の利益」が実現される社会を目指す	
主な施策	(1)幼児期の教育・保育の確保 (2)地域子ども・子育て支援事業の充実 (3)安心して子育てができる環境の整備	

V 令和2年度 東海村教育行政の重点施策

本年度、教育委員会各課室が重点的に取り組む事業をご紹介します。（令和2年度組織目標から抜粋）

学校教育課

- 社会の変化に対応した児童・生徒のための教育制度の整備に関すること
- 社会の変化に対応した児童・生徒のための教育施設の整備に関すること
- 社会の変化に対応した児童・生徒のための教育環境の整備に関すること

【重点取組項目】

1 ICT教育の推進
(取組内容) ➤ 東海村 ICT 教育基本計画及び GIGA スクール構想に基づく ICT 環境整備。 ➤ 担当教員との協議 ➤ ICT 支援員の配置準備
2 給食費公会計の検討
(取組内容) ➤ 地元食材納入業者との協議 ➤ 関係部署等との協議 ➤ 給食費公会計に向けた例規等整備
3 コミュニティ・スクールの推進
(取組内容) ➤ 学校の現状・課題を地域の事と捉えてもらい地域づくりを担う人材発掘につなげる ➤ 通学路の安全・安心確保への協力
4 東海村教育振興基本計画の策定
(取組内容) ➤ ワーキンググループの設置 ➤ 政策会議・庁議への付議 ➤ 教育委員会において計画を決定
5 統合型校務支援システムの導入及び活用
(取組内容) ➤ 委託業者との調整 ➤ 運用に向けたフォーマット（様式）等の準備 ➤ 運用開始に伴う操作説明会の実施

生涯学習課

- 様々な社会教育活動（きっかけづくり）を通して、人づくり，地域社会の活性化に寄与する
- 文化財の保護・活用を通じて，村民が郷土への理解と愛着が深められるようにする
- 村民の生涯にわたる自主的，継続的な学習活動を支援し，多様な学習機会を提供する

【重点取組項目】

1 (仮称) 歴史と未来の交流館の開館準備の加速化
(取組内容) <ul style="list-style-type: none">➤ 全体工程表に基づき各業務担当者を決め，計画を策定し，共有しながら準備を進める。➤ 8月までにプロポーザル方式によりカフェ事業者を選定し，開館に間に合うよう準備を行う。➤ 館長（会計年度任用職員）を今年中に選任し，令和3年4月から配置する。➤ 展示監修委員会での協議を行い，「基本展示室1・2」の展示制作・展示物設置を完了させる。➤ 組織体制や運営計画を検討し，設置管理条例を12月議会へ上程する。➤ 図書館収蔵庫額装棚を早期発注・設置し，移転作業に着手。➤ 備品は6月議会に議決案件を上程し，一定ジャンルごとに計画的に契約発注，設置する。➤ 12月竣工後スムーズに管理できるよう，各種保守契約等の準備を進める。➤ 旧中央公民館解体に向けた条件整備（看板撤去等）を行い，9月議会に議案上程，解体着手する。➤ 文教エリア駐車場整備計画案を公表し，実施設計の準備を進める。➤ 交流館のHP開設に向けた準備を進める。
2 「人づくり」を見据えた戦略的な社会教育施策の展開
(取組内容) <ul style="list-style-type: none">➤ 企画会議を実施し，年間講座カリキュラムを作成して計画的に公民館主催講座等を実施する。➤ 高齢者デジタルディバイド，気象防災，AED，免許返納など社会的課題へ対応した講座を展開する。➤ 公民館自主グループの活動の発信強化，成果還元 of 取組みを検討する。➤ 高齢者のデジタルディバイドへの対応や利便性向上のため，公民館にWi-Fi整備を検討する。➤ ビジョン及び分野ごとに施策の方向性(柱)を明確に示した「社会教育振興計画」を策定する。➤ スカシユリ里帰り運動を，村民だけではなく事業者サポーターにも広げ，全村的運動として展開する。➤ 旧中央公民館の解体撤去に合わせ，これまで任意に貸出していた物品貸出を廃止する。➤ 公民館講座のメニューである「大人の学校」や「まる博ゼミ」を，「人づくり」を踏まえて高校生にも学べる様々な分野で構成する「東海学」として発展させた「新たな仕組み」を検討する。➤ 東海音頭保存会の方向性の検討及び東海音頭制定40周年記念事業の検討。

3 国体レガシーとしてのスポーツ推進と総合的な文化芸術施策の推進

(取組内容)

- スポーツ推進計画の目標実現に向け、健康づくりをキーワードに「人づくり・まちづくり」につながる具体的な方策・仕掛けを、財団等と企画検討し、次年度事業化。
- 久慈川河川敷運動場の復旧を予定通り完了、総合体育館外装改修を計画的に実施。
- スポーツ施設の一体的な管理運営に向け、阿漕ヶ浦公園の次期指定管理に向けた調査を実施。
- 長寿命化計画に基づく文化・スポーツ施設の修繕計画（年次計画）の策定。
- 計画的な古文書、石仏・石塔調査の実施。
- 交流館での活用を見据えた文化財調査や資料収集、様々な主体による調査成果の冊子化等の計画策定。
- 文化財保存活用地域計画の検討を見据えた文化財の新規指定・登録計画の作成。
- 石神城跡整備基本計画に基づく取組み（計画周知、筆界未定地取得、計画伐採）の実施。
- 交流館活動として発展させた「まる博事業」の企画内容の検討。
- 交流館や地域で活躍する人材「まる博研究員」の第2期養成講座を実施。
- 芸術振興基金の活用方策の検討。
- 東海村文化・スポーツ特別賞の候補者の選定。
- 野外彫刻や絵画作品等の村所有芸術作品の適正管理、活用方策の検討。
- 文化協会、体育協会、スポーツ少年団、少年少女合唱団等の活動を引き続き支援。

4 ターゲットを明確化した青少年育成施策の再構築

(取組内容)

- 交流館での活動カリキュラム案の検討（東海高校との連携事業も含む）。
- 交流館での具体の活動展開について、村民会議、村子連、高校生会、青年会等と協議。
- 青少年育成活動者（新たな担い手）の発掘・育成方策の具体的検討。
- 交流館での展開を見据えた、ESS、子ども科学クラブ、子ども科学広場の実施。
- 家庭教育学級、親子ふれあい劇場の実施。
- 青少年相談員の活動効率化、取り組み内容の見直し検討。
- 青少年センター条例の見直し案の作成。
- 高校生会、青年会の今後のあり方（充実方策）の検討。

5 子どもの読書推進及び読書環境の整備

(取組内容)

- 「第3次東海村子ども読書活動推進計画」令和2年度実施計画の策定及び事業推進。
- 幼稚園、保育所、こども園及び学校図書館との連携強化（新たな仕組みの検討）。
- 東海高校との具体的な連携事業を構築（実践の場としての活用）。
- 社会情勢・住民ニーズに対応する蔵書構成の検討。
- 図書館公式HP、図書館だより、SNS等を活用した積極的な情報発信。
- 業務管理マニュアルの整備、施設全体の中期的な修繕計画の策定と実施。
- Wi-Fi設置をはじめ来館者が利用しやすい環境を整備。
- 図書館ボランティア活動の推進・活性化のための取組み実施。
- 図書館サービス向上のための職員研修の実施。

指導室

- 働き方改革に向けた学校運営への支援
- 生きる力と豊かな心を育む特色ある教育活動を推進するための助言指導
- コミュニティ・スクールの推進に向けた学校運営への支援

【重点取組項目】

1 教職員がやりがいを感じながら元気に明るく楽しく働く学校づくり
(取組内容) <ul style="list-style-type: none">➢ 教職員の研修の見直し（教育研究会と連携した効果的な研修の企画・運営）➢ 授業における ICT 等の有効活用（デジタル教科書，電子黒板等の有効活用のための助言指導）➢ 教職員のアンケート調査等を活用した，教育課程や日々の業務の見直し（カリキュラム・マネジメントへの助言指導）
2 小学校外国語教育の推進
(取組内容) <ul style="list-style-type: none">➢ 研究開発校モデル校（舟石川小学校）を核として，小・中学校における外国語の授業の質の向上を図る。➢ 学級担任と NLT とのチーム・ティーチングにより，児童が英語を身近に感じ，英語を使ったコミュニケーションができるようにする。➢ 教職員が NLT を活用した英会話の研修を行うことで，授業で自信をもって英語を話すことができるようにする。➢ 小学生インタラクティブフォーラムの継続と工夫改善
3 地域・保護者と共に子どもたちを育てる学校づくり
(取組内容) <ul style="list-style-type: none">➢ コミュニティ・スクール先進校（村松小）の取組を村内に広める（地域と学校の連携体制づくり）。➢ 日常の授業の中で行うコミュニティ・スクールについて助言指導を行う。➢ 市内の各課と連携し，社会（地域）の物的・人的資源を学校に紹介する。
4 子どもの育ちと学びの連続性を大切にされた教育活動の推進
(取組内容) <ul style="list-style-type: none">➢ 「幼児期に育ててほしい10の姿」について小学校へ周知を図る（アプローチカリキュラムとスタートカリキュラムの連続を図る）。➢ 幼稚園から小学校への継続した授業（保育）実践のための助言指導（NLT を活用した外国語活動の連続性）➢ 保育所・幼稚園・こども園→小学校，小学校→中学校の学びの系統性を重視した学習指導についての助言指導
5 児童生徒が安心して生活できる教育環境づくり
(取組内容) <ul style="list-style-type: none">➢ 不登校の未然防止にむけた取組への助言指導（自己肯定感，自己有用感の育成）➢ 昨年度の東海中の発表を参考に道徳教育の推進（不登校やいじめ防止に向けた道徳教育の充実）を図る。➢ 東海村いじめ防止基本方針（令和2年3月策定），村いじめ対応フローチャートの活用を図り，いじめ防止のための学校の組織力の向上を図るための助言指導に努める。

子育て支援課

- 産前から就学前まで切れ目のない支援と、保育サービスなどの充実により、安心して子育てができる環境の整備を進める
- 子育てに対する経済的な支援体制の充実を図る
- 若い世代が安心して子育てできるまちづくりを推進する
(女性が生き生きと働き、出産・子育てができるまち) (子育て世代に優しいまち)

【重点取組項目】

1 村立保育所、幼稚園等のあり方再検討（見直し後の再編整備基本計画の実行）
（取組内容） <ul style="list-style-type: none">➢ 令和2年3月の政策会議付議結果を基に、計画の見直し案を修正。➢ 「石神幼稚園」の再編整備見直し方向性の再検討➢ 議会、保護者や地域への説明。幼稚園の統廃合パターンや時期などを問うアンケート調査を実施。➢ 見直し後の再編整備基本計画の実行
2 就学前の保育・教育ニーズに応える子育て支援
（取組内容） <ul style="list-style-type: none">➢ 待機児童の早期解消に向けた民間小規模保育施設「キララ東海ナーサリー」と新公立保育所「けやきの杜保育所」の開所。➢ 「小規模保育施設整備費補助事業」の実施検討➢ 「保育士等緊急雇用対策事業」の拡充等を行い、事業の効果を最大限引き出すことで保育士を確保する。➢ 公立保育施設におけるICTの試験的導入➢ 保護者のニーズに合わせた幼児教育の実施（預かり保育の拡充、給食の提供、幼稚園の魅力発信）➢ 村立東海病院と連携した病児・病後児保育施設「るぴなす」の運営。指定管理者との定例打合せ及び、管理運営協議会の開催。
3 多様化する子育てニーズに対応した、より一層安心して出産・子育てができる環境づくり
（取組内容） <ul style="list-style-type: none">➢ 令和2年度新規事業の「ファミリー・サポート・センター事業」を核とし、社会福祉協議会との連携により地域における子育て援助活動を推進する。➢ 子育て支援コーディネーターを中心に、保健センターや地域子育て支援センターと連携した包括的な支援・相談体制を継続する。➢ 初めて育児をする母親を対象とした「親子の絆づくり（BPプログラム）」を継続実施して、子育ての基礎知識を学びながら仲間づくりができる環境づくりを行うとともに、新たなファシリテーターを養成する。➢ 家庭児童相談員を中心に児童の適切な保護と支援を行うとともに、関係機関で構成する「要保護児童対策地域協議会」を通じて児童虐待の発生予防から自立支援までの組織的な対策を継続して進める。➢ 児童虐待防止対策体制総合強化プランに基づく「市区町村子ども家庭総合支援拠点」の設置に向けた具体的な検討を進める。➢ 「子育て応援ポータルサイト」を活用した情報発信と内容充実を図る。➢ 子育て支援課執務室内に「キッズ・スペース」を設置する。➢ 「子ども・子育て会議」を定期的に開催し、『第二期子ども・子育て支援事業計画』の進行管理を行う。

4 学童クラブの受け入れ環境の充実

(取組内容)

- 公設学童クラブの利用ニーズ調査を実施して、次年度の学童クラブ入所予定児童数を把握する。
- 次年度の公設学童クラブ受け入れ人数について、指定管理者と協議・調整を実施する。
- 新たな「こどもの居場所づくり」の検討
- 白方小学校での試行的実施（令和元年度/夏休み期間），小学校の臨時休業期間における連携（令和元年度・令和2年度），長堀すこやかハウスの活用
- 「（仮称）子どもの居場所づくり推進事業」の事業化

VI 事業の概要

東海村教育委員会が実施する事業の概要について、「東海村教育振興基本計画後期計画（2016～2020）－とうかい教育プラン 2020－」に掲げる施策に沿って紹介いたします。

※ 各種団体への補助事業については、32 頁に掲載しています。

※ 東海村役場庁舎内（電話 029-282-1711）の部署は、内線番号を掲載しています。

一人ひとりが輝く学校づくりを推進する

研究指定校（園）による実践研究の実施 -----【教職員の指導力と教育活動の充実】

幼稚園・認定こども園・小中学校教職員の指導力向上のため、さまざまな研修を行っています。特に村では、実践研究を重点的に実施する研究指定校（園）を決め、その研究を村内外に広める取り組みをしています。

●令和元年度・令和2年度研究指定校 村松小学校

研究課題 主体的に考えを表現する力を育てる算数科学習指導
～系統性を踏まえた「割合」の学習指導の在り方～

●令和2・3年度研究指定校 舟石川小学校

●令和元・2年度研究指定園 須和間幼稚園

研究課題 「就学を見据えた土台作り」～自立心を育むための環境の工夫～

●問い合わせ 指導室（内線 1416）

訪問指導 -----【教職員の指導力と教育活動の充実】

幼児児童生徒が学ぶ喜びを味わえるよう、各種訪問指導を実施し、教職員の資質向上を図ります。

●対象 幼児教育施設、小中学校の教職員

●内容 計画訪問（各校（園）年1回）、指導室訪問（各校年1回）、要請訪問（随時）、特別支援教育集合指導訪問（対象校）、生徒指導訪問（各校年1回）、教育委員訪問（各校（園）年1回）、教育長訪問（各校年1回）

●問い合わせ 指導室（内線 1416）

学校運営推進委員会の実施 -----【教職員の指導力と教育活動の充実】

新しい学校づくりを進めるため、重要な学校教育課題に関して研究協議を行っています。具体的には、各学校の学校づくりについて校長先生が発表し合ったり、学力向上や生徒指導の在り方について、各学校の代表者が集まって研究協議を行ったりしています。

●問い合わせ 指導室（内線 1416）

少人数学級編制 -----【東海村独自の教育展開】

小学校第1・2学年の学級編制を村独自に30人以下とし、きめ細かい指導・支援を行います。不足する教職員を村が任用し、令和2年度は小学校3校4名配置しています。

●問い合わせ 学校教育課【企画総務担当】（内線 1411）、指導室（内線 1416）



ICT 教育の充実 -----【東海村独自の教育展開】

令和元年度に策定した「東海村 ICT 教育基本計画」に基づき、小中学校の ICT 環境の整備を進め、児童生徒一人ひとりの学習の自立を第一とした確かな学力が身につく教育を推進します。合わせて、教職員の ICT 指導力の育成も進めます。

- 整備内容 児童生徒用 PC 端末、電子黒板、ICT 支援員 など
- 問い合わせ 学校教育課【学校教育担当】(内線 1413)

マイスクール推進事業 -----【東海村独自の教育展開】

創造的で活力ある学校づくりを進めるため、毎年度、各学校が創意工夫を生かした教育活動を計画・実践し、児童生徒の実態や学校の特性、地域性を生かした特色ある教育活動を実施します。

- 令和 2 年度 各校の活動内容

白方小学校：「自然との関わりに目を輝かせる子どもを育てるプロジェクト」推進事業
照沼小学校：「郷土で学ぶ みんなと歩む照沼の子」推進事業
中丸小学校：地域と共につくる「安心と潤いと活力のある学校」推進事業
石神小学校：「石神魂 縦割り団活動」推進事業
舟石川小学校：「4つの『あ』を合い言葉にした学校づくり」推進事業
村松小学校：「イキイキ わくわく 村松コミュニティ・スクール 2020」推進事業
東海中学校：生徒の自治活動推進事業
東海南中学校：「東海南中総活躍プロジェクト」推進事業

- 問い合わせ 指導室 (内線 1416)

学校図書館指導員の配置 -----【東海村独自の教育展開】

児童生徒の読書活動を推進するとともに、本と触れ合う楽しさや豊かな感性を育てます。

- 支援内容 校内における読書活動推進に関わる活動、
チーム・ティーチングによる授業時の支援、
読み聞かせ等
- 配置状況 各小中学校に 1 名配置 (8 名)
- 問い合わせ 指導室 (内線 1416)



図書館指導員による授業

スタディ・サポーターの配置 -----【東海村独自の教育展開】

学習を支援する教員を配置し、一人ひとりの実態に応じた支援を行います。基礎的・基本的な知識や技能の習得と、それを活用する思考力、判断力、表現力を育てます。

- 支援内容 チーム・ティーチングや少人数での学習時に、担当・担任教師と共に個々の児童生徒の学習を支援します。
- 配置状況 小学校 (6 名)、中学校 (10 名)
- 問い合わせ 指導室 (内線 1416)

外国語指導講師（NLT）の配置 -----【東海村独自の教育展開】

外国語指導講師（NLT）を配置し、小学校では英語を聞いたり話したりして英語に慣れ親しみ、中学校では実践的な英語によるコミュニケーション能力を高めます。また、 村立幼稚園・認定こども園や保育所にも週 1 回訪問し、 幼児が英語に触れる機会を作っています。

- 活動内容 外国語活動や外国語（英語）の授業における指導
村立幼稚園・認定こども園・保育所での英語を使った活動
- 対象園・学校 小学校（6名）、中学校（2名）、幼児教育施設（1名）
- 問い合わせ 指導室（内線 1416）

教科特別指導員・理科支援員の配置 -----【東海村独自の教育展開】

サイエンス、美術、ICT分野の専門的な知識・技能を有する講師を各学校に派遣します。

- 活動内容 担任や担当とのティーム・ティーチングによる学習指導、準備・片付けの補助
- 対象学校 各小学校（教科特別指導員）、教科担任制モデル校（理科支援員）
- 問い合わせ 指導室（内線 1416）

社会人講師の活用 -----【東海村独自の教育展開】

村立幼稚園・認定こども園、小中学校で特色ある教育活動を実践するため、各分野の専門的な知識・技能を有する方々にご協力いただき、学習指導の質的向上を目指します。

- 派遣対象 村立幼稚園・認定こども園、小中学校
- 問い合わせ 指導室（内線 1416）

平和大使の派遣【令和 2 年度中止】 -----【東海村独自の教育展開】

戦争の悲惨さを後世に伝える意義と平和を尊ぶ思いを学習するため、毎年 8 月、広島平和記念式典に村立小中学生の代表者（希望者から審査）を派遣します。

各学校では、その事前準備や報告会を通して平和学習を推進します。

- 問い合わせ 指導室（内線 1416）



令和元年度 平和大使

子ども科学広場の開催【令和 2 年度中止】 -----【東海村独自の教育展開】

科学に関する実験や工作を「楽しく体験できる場」として提供し、多くの小中学生に科学に関する興味・関心の動機付けを図ります。より深く学びたい・知りたい児童には「子ども科学クラブ」事業も準備しています。

- 問い合わせ 生涯学習課【青少年担当】（029-282-7049 青少年センター内）

子ども科学クラブ -----【東海村独自の教育展開】

科学が好きな子どもの知的好奇心を高め、科学の探究活動を意欲的に進めようとする態度を養い、科学研究への憧れや希望を育むことを目的とします。

- 対象者 村立小学校 5・6 年生
- 講座内容 科学実験、フィールドワークとして植物観察や動物観察
- 問い合わせ 生涯学習課【青少年担当】（029-282-7049 青少年センター内）



コイルを用いた磁力の実験

オープンサマースクール -----【確かな学力の育成】

中学校進学時の不安を取り除き、「中1ギャップ」を解消するために、小学6年生を進学先の中学校に招待し、授業体験、教職員や他小学校児童との触れ合い等を行います。

- 令和2年度開催日 未定
 - ・東海中学校（白方小学校・石神小学校・村松小学校）
 - ・東海南中学校（照沼小学校・中丸小学校・舟石川小学校）
- 問い合わせ 指導室（内線 1416）

エンジョイ・サマースクール【令和2年度中止】 -----【確かな学力の育成】

夏季休業中に村内で実施される様々な体験学習活動をスタンプラリー形式で実施します。小学生が自主的に参加するとともに、学ぶ楽しさを感じられるように支援します。

- 参加できる講座 村内各関係団体や事業所が小中学校の夏季休業期間中に開催する講座
- 講座内容（例） 親子クッキング体験，算数・英語チャレンジサマースクール，農業体験，工作教室，キャンプ体験等
- 問い合わせ 生涯学習課【青少年担当】（029-282-7049 青少年センター内）



ツリークライミング

東海村立幼稚園の幼児教育 -----【幼児教育の充実】

村内在住の3，4，5歳児を対象に、遊びや人との関わりを通して「生きる力」の基礎を育む幼児期の教育を推進します。

- 保育内容
 - ・基本的な生活習慣の定着
 - ・保幼小連携による円滑な小学校教育への移行
 - ・多様な動きが経験できる運動遊び
 - ・集団生活の面白さを味わえる活動
 - ・集団保育を活かした社会性や豊かな感性の育成
 - ・地域や小学校，保育所との交流活動

●保育時間

	年齢	保育時間	午前保育
幼稚園	3歳児	【村松】9：00～14：30 【石神】9：00～14：30 【舟石川】9：00～14：00 【須和間】9：00～14：30	【村松】5月の連休まで11：30降園 【石神】入園式の属する週の金曜日まで11：30降園 【舟石川】4月中旬まで11：30， 5月の連休前まで13：30降園 【須和間】5月の連休まで11：30，1学期間13：30降園
	4・5歳児	9：00～14：30	入園式の属する週の金曜日まで毎日11：30降園
こども園	3歳児	9：00～13：00	4月下旬まで毎日11：30降園
	4・5歳児	9：00～14：30	—

- 保育料 保育料（利用者負担額）は，令和元年10月からの幼児教育・保育の無償化に伴い，無料となりました。
- 実費徴収 施設ごとに毎月副食費（牛乳・おやつ代）や教材費，PTA会費等の徴収があります。
- 入園手続 お住まいの小学校区内の幼稚園等に入園申込みができます（白方及び村松小学校区は村松幼稚園）。新年度の入園については，10月頃（予定）に各幼稚園等で入園願の配付・申込み受付を行います。
- 問い合わせ 保育内容に関すること：指導室（内線 1415）
その他：村立各幼稚園・認定こども園，子育て支援課（内線 1184）

預かり保育 -----【幼児教育の充実】

子育て支援の充実を図るため、村立幼稚園等において預かり保育を実施しています。

- 対象者 村立幼稚園・認定こども園(教育認定)の在籍園児で、保護者が以下に該当する場合
就労・就学／通院、家族の通院介助、看護・介護／学校行事・自治会等の会合参加
妊娠・出産／病気・怪我・障がい／求職活動／冠婚葬祭
一時的な休息(月4回程度を限度とする)／
事故・災害・その他やむを得ず家庭での保育が困難
- 実施時間 通常保育期間 … 教育時間終了後から17:00まで
長期休業日 … 8:40から17:00まで
※認定こども園は通常保育期間・長期休業日とも18:30まで
※石神幼稚園は就労を理由とする場合のみ 通常保育期間…教育時間終了後から18:00まで
長期休業日…8:30から18:00まで
- 利用料 幼稚園は日額500円、認定こども園は2時間以上700円、2時間未満350円。
※保育料階層区分が第1階層・第2階層の方は軽減措置あり
※保護者の就労、疾病等により保育の必要性があると認定された場合は一部無償。
- 実施日 在籍する各幼稚園等でご確認ください。
- 申し込み・問い合わせ 村立各幼稚園・認定こども園

未就園児の親子支援 -----【幼児教育の充実】

就園前の親子を対象に、同年齢の幼児同士や親子の触れ合い、保護者同士の仲間づくりを支援します。

- クラブ名 ひよこクラブ(村松幼稚園)
なかよしクラブ(石神幼稚園)
わんぱくクラブ(舟石川幼稚園)
のびのびクラブ(須和間幼稚園)
にこにこクラブ(村松宿こども園)
- 申し込み・問い合わせ 村立各幼稚園・認定こども園



幼稚園、小中学校施設の維持管理 -----【安全で安心して学べる施設管理】

小中学校や幼稚園・認定こども園の施設を維持するためには、適切な管理が必要です。小中学校・幼稚園・認定こども園・学校教育課・子育て支援課が協力しながら、施設の改修(耐震化含む)・修繕、教育に必要な備品の管理、光熱水費の節減など、様々な取り組みを実施しています。

- 令和2年度の主な大規模工事及び設計業務
 - ・村松小学校体育館長寿命化改修設計業務
 - ・村松小学校校舎内装改修工事業務
 - ・舟石川小学校給水管敷設替工事
 - ・小学校情報通信ネットワーク環境施設整備工事
 - ・中学校空調機器改修工事
 - ・中学校情報通信ネットワーク環境施設整備工事
- 問い合わせ 学校教育課【学校教育担当】(内線1413)
子育て支援課【計画推進・施設担当】(内線1183)

就学・修学に対する経済的支援を行う

就学援助の実施 -----【保護者の経済的負担軽減】

<要保護・準要保護就学援助制度>

対 象	生活保護世帯及び生活保護世帯に準ずる生活困窮世帯の児童生徒（所得制限あり）
支給対象	学校給食費の全額，学用品費等の一部
支給時期	各学期終了後

※福島県からの避難者についても，該当する児童生徒に対して就学援助を行っています。

<特別支援教育就学奨励費補助金>

対 象	特別支援学級に在籍する児童生徒（所得制限あり）
支給対象	学校給食費の半額，学用品費等の一部
支給時期	年2回

- 申し込み・問い合わせ 学校教育課【企画総務担当】（内線 1412）

小・中学生各種大会派遣費補助 -----【保護者の経済的負担軽減】

村立小中学校の各種部活動に係る，大会派遣費用の一部を補助しています。

対 象	村内の小中学校に在籍する児童・生徒で，東関東大会以上の村の定める大会に派遣される方
対象費用と補助額	交通費（全額），宿泊費（半額，上限有），楽器運搬費（全額） ※使用する交通手段によっては，交通費は補助対象外となります。 ※村内開催の大会については，楽器運搬費のみの補助となります。 ※要保護及び準要保護児童・生徒は，宿泊費全額が補助対象となります。
手続き	小中学校から学校教育課へ事前申請

- 申し込み・問い合わせ 学校教育課【企画総務担当】（内線 1412）

東海村奨学金 -----【保護者の経済的負担軽減】

向学心旺盛でありながら経済的理由によって修学が困難な方に，村から奨学金を貸与しています。

「修学資金」と「入学準備金」の2種類があります。詳細については募集要項をご覧ください。

（村公式ホームページから閲覧できます。）

●対象学校及び貸与額

学校の種別		修学資金 (月額)	入学準備金 (限度額)
高等学校	国公立	25,000 円	—
	私立	35,000 円	300,000 円
大学	国公立	40,000 円	300,000 円
	私立		500,000 円
高等専門学校	第1～3 学年	25,000 円	300,000 円
	第4 学年以上	40,000 円	
専修学校	高等課程	35,000 円	300,000 円
	専門課程	40,000 円	500,000 円



- 返還 無利息で，卒業した月の1年後の翌月から10年以内に全額を返還いただきます。

- 申し込み・問い合わせ 学校教育課【企画総務担当】（内線 1412）

教育・保育支援員及び生活指導員の配置 -----【特別な支援が必要な幼児・児童生徒への教育支援】

特別な支援が必要な幼児・児童生徒が、自立と社会参加できる力を培うため、村立幼稚園・認定こども園に教育・保育支援員を、村立小中学校に生活指導員を配置し、教職員と共に支援に当たります。

	教育・保育支援員	生活指導員
支援内容	園内生活の支援	学習及び校内生活の支援
配置状況	村立幼稚園・認定こども園：21名 生活の基礎・基本を培う観点から配置	小中学校：22名 集団生活の基礎・社会性を培う観点から配置

●問い合わせ 指導室（内線 1415）、子育て支援課【認定・給付担当】（内線 1184）

子ども発達支援センター -----【特別な支援が必要な幼児・児童生徒への教育支援】

発達が気がかりな子ども、その保護者に対して、専門的な相談及び個別や小集団による指導を行い、子どものよりよい発達を支援します。また、発達支援について、幼稚園や認定こども園、保育所、学校などの相談に応じます。

- 対象 村内に住む幼児・児童生徒
- 申込方法 直接、センター又は在籍する施設にご相談ください。
- 問い合わせ 指導室（内線 1416）、子ども発達支援センター（029-282-3443）

子どもたちの健やかな体づくりを推進する

たくましく生きるための健康・体力づくり -----【食育推進】【体力を高める教育】

村立幼稚園・認定こども園、小中学校では、次世代を担う子どもたちの健やかな育ちを支える健康と体づくり、健全な食生活を実践できる子どもを育てる食育を推進しています。

- 実践内容
 - ・幼稚園、認定こども園での外遊びの奨励
 - ・栄養教諭による食育の推進
 - ・小学校の体育授業における「体づくり運動」の充実や「業間体育」の実践
 - ・中学校の保健体育の授業における「体づくり運動」の充実、運動部活動の推進
- 問い合わせ 村立各幼稚園・認定こども園、各小中学校

学校給食に係る取組 -----【安全安心でき、栄養バランスのとれた学校給食の提供】

小中学校では、学校で給食調理を行う単独調理場方式のため、出来立てであたたかく、安全安心な給食を提供しています。他に、以下のような補助・取組等を行っています。

<米飯給食費及び牛乳輸送費の補助>

保護者負担を軽減するため、米飯給食の精米代購入費全額、牛乳の輸送に係る費用の一部を補助しています。

<食物アレルギー学校生活管理指導表取得費の補助>

学校給食における食物アレルギー対応を充実させ、且つ円滑に実施するために、食物アレルギー学校生活管理指導表取得費の一部を補助しています。



「より多くの人が食べられる共通献立の日」

<安全・安心な給食の提供>

学校給食に使用する食材について、放射性物質の検査を実施し、村公式ホームページで公開しています。また、万が一事故があった際に原因調査が行えるよう、同様の給食と食材を保存しています。

＜地元産食材の使用＞

学校給食における食育推進のため、東海村産食材を積極的に取り入れています。

- 問い合わせ 学校教育課【学校教育担当】(内線 1414)

健康診断の実施 -----【学校保健・安全教育の充実】

＜就園時健康診断＞

就園前の新入園予定児童を対象に、村立幼稚園・認定こども園で実施しています。

＜就学時健康診断＞

就学前の新入学予定児童を対象に、健康診断を実施しています。また、同伴の保護者を対象に子育てに関する講話も実施しています。

＜その他＞

小中学校では定期健康診断を実施している他、心臓病検診や尿検査等、学校保健安全法に基づいた児童生徒の健康を守るための各種検診を行っています。

- 問い合わせ 就園時健康診断に関すること：村立各幼稚園・認定こども園
就学時健康診断に関すること：学校教育課【学校教育担当】(内線 1413)

立志式 -----【豊かな心と人間性の養成】

「生きる力」を身に付けるキャリア教育の一環として、職場体験学習やボランティアの校外学習等、さまざまな体験を行います。その体験を通して学んだり、感じたりしたことを基に、未来への新たな決意を考えるため、毎年2月に立志式を行っています。

- 対象者 村立中学校2年生
- 令和2年度開催日 令和3年2月4日(木)
- 問い合わせ 指導室(内線 1416)



立志式

スクールカウンセラーの配置 -----【豊かな心と人間性の養成】

児童生徒や保護者の悩み・不安等の相談にのるスクールカウンセラーを配置し、学習意欲や子育てに対する意欲を高められるように支援します。

- 対象者 村立小中学校児童生徒及びその保護者(事前に学校で予約が必要です)
- 支援内容 個別の相談、研修会での講話(研修会は学校で計画・実施)
- 問い合わせ 各小中学校、指導室(内線 1416)

教育支援センター -----【豊かな心と人間性の養成】

さまざまな要因で学校に登校できない児童生徒が、学校生活へ復帰できるよう支援するため、教育支援センターを中心に、個別の教育相談、小集団活動、学習支援等を実施します。また、いじめ・ひきこもりに関する電話相談窓口を開設し、相談に応じます。

- 対象者 村内小中学生
- 支援内容 登校しぶり、不登校傾向の児童生徒及びその保護者の支援、
いじめ・ひきこもりに関する相談・支援
- 問い合わせ 指導室(内線 1416)、教育支援センター(029-282-7811)

文化財の保存・活用を図る

自然調査 -----【文化財や自然の次世代への継承】

専門の先生方による村内の自然環境調査を実施することで、自然環境の移りかわりの把握に努めています。また、自然保護団体や住民と協働し、自然観察会も実施します。

- 問い合わせ 生涯学習課【文化・スポーツ推進担当】(内線 1423)

村花スカシユリ増殖 -----【文化財や自然の次世代への継承】

絶滅の危機にある村の花スカシユリについて、「村花スカシユリ増殖実行委員会」を組織し、生態等の科学的調査等により生育環境を解明し、身近な場所でスカシユリが鑑賞できる環境づくりを住民と協働で行います。



スカシユリ増殖サポーター情報交換会

- 問い合わせ 生涯学習課【生涯学習担当】(029-282-3329 中央公民館内)

とうかいまるごと博物館 -----【文化財や自然の次世代への継承】

コンパクトな面積の中に多様な文化財や自然が存在するという東海村の特徴を活かして、村全域を「博物館」と見立てて歴史を体感し、自然に親しみ郷土愛を育むことのできる活動を展開します。

- 申し込み・問い合わせ 生涯学習課【文化・スポーツ推進担当】(内線 1423)

埋蔵文化財発掘調査 -----【文化財や自然の次世代への継承】

埋蔵文化財を調査・保存し、開発との調整等の事務手続きを行います。

- 問い合わせ 生涯学習課【文化・スポーツ推進担当】(内線 1423)

文化財の保護・調査・啓発 -----【文化財や自然の次世代への継承】

石神城跡などの史跡や所蔵文化財の保存・管理、村内文化財の調査、講座等の文化財保護啓発事業を行うほか、指定文化財や登録文化財所有者に対し、維持管理費用等の助成を行い、文化財の保護・活用を促進します。

- 補助対象 指定文化財、登録文化財
- 申し込み・問い合わせ 生涯学習課【文化・スポーツ推進担当】(内線 1423)

文化保存・自然保護活動の支援 -----【文化財や自然の次世代への継承】

文化財の保存や活用、自然保護活動、青少年に対する伝統文化の継承を支援するため、活動費用の一部を助成します。

- 申し込み・問い合わせ 生涯学習課【文化・スポーツ推進担当】(内線 1421)

石神城跡の整備 -----【文化財や自然の次世代への継承】

令和2年3月に策定の「石神城跡整備基本計画」に基づき、県史跡・石神城跡を文化財としての価値を最大限に維持しながら、人々が快適に訪れることができ、地域の誇りとして後世に伝えていくような整備を行います。

- 問い合わせ 生涯学習課【文化・スポーツ推進担当】(内線 1423)

(仮称)歴史と未来の交流館の整備推進 -----【文化財や自然の次世代への継承】

令和3年7月の開館を目指して昨年より建設工事に着手した本施設は、東海村の歴史や文化の発信拠点として、子どもたちの体験や遊びを通じた活動拠点として、幅広い世代が交流し郷土愛を育む生涯学習の拠点施設となります。



屋内活動イメージ図

- 問い合わせ 生涯学習課【(仮称)歴史と未来の交流館整備推進室】(内線 1424)

小中学校社会科副読本の作成 -----【ふるさと東海村について学ぶ機会の提供と郷土愛深化】

社会科の副読本として、小学3年生用に「のびゆく東海」、中学1年生用に「郷土東海」を編集・発行しています。地域の様子や歴史、産業の特色等をこれらの副読本を活用して学び、地域に誇りと愛着がもてる児童生徒を育成します。

- 問い合わせ 指導室 (内線 1416)

生涯学習・文化・スポーツの振興を図る

中央公民館の講座 -----【情報と学習機会の提供】

村民の学習意欲や時代のニーズを踏まえた講座の企画・募集を行います。

- 問い合わせ 生涯学習課【生涯学習担当】(029-282-3329 中央公民館内)

人権教育講演会 -----【情報と学習機会の提供】

人権についての正しい理解や認識を深める機会を提供するため、住民を対象に人権をテーマとした講演会を開催します。

- 問い合わせ 生涯学習課【生涯学習担当】(029-282-3329 中央公民館内)

社会教育施設の維持管理 -----【情報と学習機会の提供】

生涯学習に対する住民ニーズを的確に把握し、学習とその成果の発表の場となる施設の管理・運営を図ります。

- 問い合わせ 生涯学習課【生涯学習担当】(029-282-3329 中央公民館内),
【文化・スポーツ推進担当】(内線 1421),
【図書館担当】(029-282-3435 図書館内)

図書館に関する情報の発信 -----【読書活動の推進】

図書館公式ホームページ、東海村公式ホームページ、SNS等を活用した、積極的な情報発信をしています。また、「図書館だより」について、より効果的な情報発信ができるよう、見直しを図ります。

- 問い合わせ 生涯学習課【図書館担当】(029-282-3435 図書館内)

成人式の企画・運営 -----【情報と学習機会の提供】

成人者で構成する「成人の集い実行委員会」を組織し、成人式典の企画及び運営を行います。成人としての自覚と自立を促し、人生の新たな一歩を踏み出す契機とします。

- 開催日 令和2年度 令和3年1月9日（土）
令和3年度 令和4年1月8日（土）
令和4年度 令和5年1月7日（土） ※期日は変更になる場合があります。
- 問い合わせ 生涯学習課【生涯学習担当】（029-282-3329 中央公民館内）

東海村少年少女合唱団の支援 -----【文化芸術活動の支援】

定期演奏会・練習・研修を実施するとともに、東海村文化祭・茨城県少年少女合唱祭・地域事業等へ参加します。

- 問い合わせ 生涯学習課【文化・スポーツ推進担当】（内線 1421）
東海村文化・スポーツ振興財団（029-282-8511）

芸術祭・文化祭の開催 -----【文化芸術活動の支援】

芸術・文化をより身近なものに感じられるよう、村民のための手作りの芸術祭・文化祭を目指し、実行委員会を組織して運営します。

- 令和2年度開催予定日 ※内容及び期日は変更になる場合があります。
芸術祭 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
文化祭 令和2年10月28日（水）、10月31日（土）～11月3日（火）
- 問い合わせ 生涯学習課【文化・スポーツ推進担当】（内線 1422）
東海村文化・スポーツ振興財団（029-282-8511）

スポーツ大会出場奨励金 -----【スポーツ活動の振興】

地域におけるスポーツの振興及びスポーツによる地域の活性化を図るため、県大会等を経て出場する全国大会（主催等に要件があります）や世界大会に出場する方へ、会場地別に一定額を交付しています。

- 問い合わせ 生涯学習課【文化・スポーツ推進担当】（内線 1422）

学校への地域スポーツ指導者派遣 -----【スポーツ活動の振興】

中学校部活動へ東海村体育協会から指導者を派遣し、スポーツを通じた青少年健全育成、競技力の向上、教員に対する指導方法の支援を行っています。

- 問い合わせ 生涯学習課【文化・スポーツ推進担当】（内線 1422）

「図書館だより」の発行 -----【読書活動の推進】

奇数月の10日に発行します。発行したものは、館内やコミュニティセンターで配布するほか、小学生のいる家庭及び中学校・保育所・幼稚園・認定こども園に配布します。

- 問い合わせ 生涯学習課【図書館担当】（029-282-3435 図書館内）

コミュニティセンター図書コーナー -----【読書活動の推進】

村内各コミュニティセンターにも「図書コーナー」が整備されています。本・雑誌の貸出，返却，
村立図書館との相互利用ができます。

- 相互利用の例 ・ 図書館で借りた本をコミュニティセンターに返却する（逆も可能）。
・ 図書館ホームページで予約した本をコミュニティセンターで受け取る。
- 利用上の注意 ・ 利用カードの登録は村立図書館をお願いします。
・ 公共施設広域利用による県央地域市町村の方は利用できません。
- 問い合わせ 生涯学習課【図書館担当】(029-282-3435 図書館内)

ブックスタート -----【読書活動の推進】

子育て支援課・健康増進課と連携し，5ヶ月乳児健診時にブックスタートパック（絵本1冊，絵本
リスト，育児支援パンフレット等）を配布します。その際，ボランティアによる読み聞かせを1対1
で行います。また，フォローアップ事業として「赤ちゃんのためのおはなし会」を開催するほか，毎
月第1・3木曜日の午前中に「あかちゃんタイム」を実施します。

※令和2年度は，新型コロナウイルス感染拡大防止のため，年度当初の活動は，中止・縮小の予定。

- 問い合わせ 生涯学習課【図書館担当】(029-282-3435 図書館内)

図書館ボランティアの育成 -----【読書活動の推進】

定期的なボランティア参加募集や，各ボランティア集会による情報交換，ボランティアを対象とし
た研修等を行い，図書館ボランティアの活動推進・充実を図ります。

種類	ボランティア活動内容
ブックスタート	5ヶ月健診時における絵本読み聞かせ等
読み聞かせ	図書館内でのおはなし会の開催，派遣依頼による出前おはなし会の開催
対面朗読	本を読むのが困難な方への対面朗読
新聞記事切抜き	東海村や原子力に関する新聞記事の切り貼りと掲示（過去分は製本して配架）
資料の書架整理	資料の返却と整理整頓
図書修理	本などの修理

※令和2年度は，新型コロナウイルス感染拡大防止のため，年度当初の活動は，中止・縮小の予定。

- 問い合わせ 生涯学習課【図書館担当】(029-282-3435 図書館内)

「第三次東海村子ども読書活動推進計画」の推進 -----【読書活動の推進】

令和2年4月に新たに策定された「第三次東海村子ども読書活動推進計画」を，東海村子ども読書
推進委員を中心として推進します。

- 問い合わせ 生涯学習課【図書館担当】(029-282-3435 図書館内)

青少年の健全育成を推進する

面接相談・電話相談 -----【相談体制の維持】

<青少年カウンセラー（臨床心理士）による面接相談>

小学校以下の子どもから高校生，それ以上の青少年，保護者等，相談対象を幅広く設定し，面接相談を行っています。面接日は毎週水曜日（祝日を除く），事前に予約が必要なため，青少年担当までご連絡ください。

<小・中・高校生のための心の悩み電話相談>

毎週金曜日及び土曜日（祝日を除く）の 15：30 から 19：00 まで，電話相談員が相談に応じています。（専用電話：029-282-7070）

- 問い合わせ 生涯学習課【青少年担当】（029-282-7049 青少年センター内）

青少年相談員による巡回・相談 -----【相談体制の維持】

週 1 回の定期巡回や相談等を通して青少年の健全育成と非行化防止を図るとともに，村内の環境浄化に取り組みます。

- 問い合わせ 生涯学習課【青少年担当】（029-282-7049 青少年センター内）

夏期特別巡回指導【令和 2 年度中止】-----【青少年の非行化防止推進】

夏休みを中心として，青少年関連団体 17 団体と役場 6 課室による特別巡回指導を実施し，帰宅の声かけや喫煙・危険行為の注意等を行い，青少年の非行化防止を図ります。

- 実施期間 7 月中旬から 9 月中旬まで ※夏期休業短縮のため，青少年相談員の定期巡回で対応します。
- 問い合わせ 生涯学習課【青少年担当】（029-282-7049 青少年センター内）

親子ふれあい劇場の開催 -----【家庭の教育力向上推進】

親子で一緒に人形劇や紙芝居等を観ることで，豊かな心の育成及び親子の対話促進を図ります。

- 対象 村内幼稚園・保育所（園）・認定こども園児とその保護者
- 問い合わせ 生涯学習課【青少年担当】（029-282-7049 青少年センター内）

家庭教育学級の促進 -----【家庭の教育力向上推進】

保護者自身が家庭教育の重要性について認識を深めることを目的に，幼稚園 P T A と連携し，学習機会や交流会を各幼稚園で実施します。

- 対象 村立幼稚園児の保護者
- 問い合わせ 生涯学習課【青少年担当】（029-282-7049 青少年センター内）

青少年育成東海村民会議 -----【地域の教育力向上推進】

村民が一体となって運動を展開し，次代を担う青少年の健全育成を図ることを目的としています。以下の本部事業の他，親子や地域とのふれあい行事等を中心とした支部事業を推進しています。

<自然体験学習の旅>【令和 2 年度中止】

村内小学 4・5・6 年生及び中学 2 年生が，大自然の中で集団生活を体験します。小学生の自立心と中学生のリーダーシップを養います。

<ふるさと体験教室>

村内小学4・5・6年生を対象に、自分たちの住む「ふるさと東海村」のすばらしさを発見するため、1年間に及ぶ行事を自分たちで企画します。やり遂げることの大切さを学びます。

<母と子のサロン>

村内の0歳児（第1子）を持つ母親を対象に、絵本の読み聞かせ、手遊び等のレクリエーションを楽しみながら、育児に関する情報交換や相談等が気軽にできる友達づくりを支援します。

<ちびっこ集まれ！お父さんと遊ぼう!!>

村内の2・3歳児を持つ父親を対象に、集団でのゲーム等を通して、父子（親子）の触れ合いの場を提供し、父親の子育て参加を推進します。

- 問い合わせ 青少年育成東海村民会議事務局（029-282-7049 青少年センター内）

子ども会 -----【地域の教育力向上推進】

子ども会活動では、社会の一員として必要な知識・技能・態度を「遊び」を通して学ぶことができます。村内の小学生が「仲間」となれるよう、リーダー研修会や班活動等、心身の成長発達に大切な教育的活動を行っています。

- 問い合わせ 東海村子ども会育成連合会事務局（029-282-7049 青少年センター内）

青年会 -----【地域の教育力向上推進】

青年会は、青年相互の親睦と研鑽を通じ、明るい地域づくりに寄与するとともに、各自の人的成長を図ることを目的とし、活動しています。

- 問い合わせ 生涯学習課【青少年担当】（029-282-7049 青少年センター内）

高校生会 -----【地域の教育力向上推進】

高校生会は、自主的・奉仕的活動により、明るい地域づくりに協力するとともに会員相互のふれあいと研鑽を通して、次世代を担う調和のとれた人間形成を図ることを目的としています。

- 問い合わせ 生涯学習課【青少年担当】（029-282-7049 青少年センター内）

(仮称)歴史と未来の交流館の整備推進(再掲) -----【地域の教育力向上推進】

令和3年7月の開館を目指して昨年より建設工事に着手した本施設は、東海村の歴史や文化の発信拠点として、子どもたちの体験や遊びを通じた活動拠点として、幅広い世代が交流し郷土愛を育む生涯学習の拠点施設となります。

- 問い合わせ 生涯学習課【(仮称)歴史と未来の交流館整備推進室】（内線 1424）



屋外活動イメージ図

学校運営協議会（コミュニティ・スクール） -----【地域の教育力向上推進】

地域に開かれた学校を目指し、小学校6校に学校運営協議会を設置しています。協議会では、学校の運営方針を地域団体から選出された委員が承認・評価するほか、学校と地域の連携に関して意見を述べ、地域との協働をすすめています。

- 問い合わせ 学校教育課【企画総務担当】（内線 1412）

通学路の安全確保 -----【地域で子どもたちの安全確保】

学校及び教育委員会のほか、道路管理者・警察署と連携を図りながら、通学路の安全点検・対策を実施しています。

- 問い合わせ 学校教育課【学校教育担当】(内線 1413)

通学用ヘルメットの支給 -----【地域で子どもたちの安全確保】

村立中学校生徒の登下校時の交通事故防止のため、新中学 1 年生に対し、通学用ヘルメットを支給しています。

- 問い合わせ 学校教育課【学校教育担当】(内線 1413)

様々な災害等を想定した防災教育 -----【防災, 防犯, 情報安全モラル意識の向上推進】

村立幼稚園・認定こども園や小中学校では、緊急時に自分の命を自分で守れる力を育むため、さまざまな防災教育を行っています。また、地域との連携についても考えていきます。

- 実施内容 防災教室(煙体験・消火器訓練・講演会)、避難訓練、教科における防災教育など
- 避難訓練は毎回違う設定で実施しています。

地震・原子力災害対策…帰宅途中、休み時間、帰宅後、保護者への引渡し等

火災対策…出火場所

不審者対策…進入場所の変更(逃げる場所、方向等)

- 問い合わせ 村立各幼稚園・認定こども園、各小中学校

防犯カメラの設置 -----【防災, 防犯, 情報安全モラル意識の向上推進】

村立幼稚園・認定こども園や小中学校に防犯カメラを設置し、児童生徒の安全・防犯対策に役立っています。

- 問い合わせ 学校教育課【学校教育担当】(内線 1413)
子育て支援課【計画推進・施設担当】(内線 1183)

AED(自動体外式除細動器)の設置 -----【防災, 防犯, 情報安全モラル意識の向上推進】

村立幼稚園・認定こども園や小中学校には AED を設置しています。小中学校については校舎内及び外壁に設置していることから、校舎が閉まっても使用できます。

- 問い合わせ 学校教育課【学校教育担当】(内線 1413)
子育て支援課【計画推進・施設担当】(内線 1183)

Ⅶ 資料編～教育委員会～

1 東海村教育委員会の沿革

年	月	概要
昭和22	4	「学校教育法」が施行し、小学校6年、中学校3年の義務教育となる。村松国民学校、石神国民学校を改め、(旧)村松小学校、石神小学校とし、各中学校を併設する。
23	4	村松中学校と石神中学校が合併し、東海中学校が開校。村松村、石神村の組合立とする。水戸陸軍飛行学校の前渡飛行場の兵舎払下げを受け、現在地の民地を買収し、解体・移築を行う。台風の影響で校舎建設が遅れ、9月に完成。
24	1	(旧)村松小学校須和間分教場が須和間小学校となる。
27	10	「教育委員会法」が施行され、村松村教育委員会、石神村教育委員会が発足。各委員会は公選4名、議会選出1名の計5名の教育委員で構成し、教育長を選出。教育委員会事務局を各村役場内に設置。
30	3	村松村、石神村の合併により東海村が誕生。東海村教育委員会が発足。教育委員は両村の公選の者から2名ずつ互選、及び議会選出1名の5名で構成し、教育長を選出。教育委員会事務局を役場内に設置。
31	10	「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」が施行され、教育委員の選任方法が公選制から任命制(村長が議会の同意を得て任命)に変更される。以後、委員の任期は4年となる。
34	4	日本原子力研究所の荒谷台住宅公共棟を使用し、東海なかよし幼稚園(私立)が発足。研究所関係職員の子弟を対象とする。(37年～一般村民の子弟も入園)
36	10	教育委員会事務局が、学校教育、社会教育の2係制となる。
37	4 6	児童数増加により、(旧)村松小学校を分割し、白方小学校、照沼小学校が開校。 旧石神村役場を転用し、東海なかよし幼稚園 石神分園が開園。
38	3 10	石神小学校新校舎が完成。 学校法人東海学園が認可され、東海なかよし幼稚園の設立者となる。 (旧)村松小、石神小旧校舎の廃材を利用し、地区公民館分館を9館建設する(～41年)。
39	3 4	東海中学校敷地内にあった役場庁舎(教育委員会事務局を含む)が焼失。東海中学校校舎の一部も焼失。敷地内の青年研修所に事務局を移転。 原研長堀住宅内に東海なかよし幼稚園 長堀分園が開園。
40	3 4	東海中学校新校舎が完成。 宮内庁より建舎の払下げを受け、村松1220番地60に東海なかよし幼稚園が移転、新園舎が完成する。長堀分園を廃止し、園児は本園に通園となる。
41	4	役場庁舎が舟石川821番地に新築されるに伴い、教育委員会事務局も移転。
45	7	村松2124番地に須和間小学校を移転。
46	4	須和間小学校を中丸小学校と改称して開校。
47	11	東海なかよし幼稚園及び石神分園が東海村立となり、村松幼稚園及び石神幼稚園と改称する。(学校法人東海学園は解散する) 4,5歳児の2年保育制とする。
48	4	舟石川幼稚園が開園。
49	4 5	教育委員会事務局が、社会体育係を新設し、3係制となる。 晴嵐荘敷地の払下げを受け、宿幼稚園が開園。
50	4	須和間小学校跡地に須和間幼稚園が開園。
51	5	民間会社の社員寮建屋を改修し、村立青年の家(旧 中央公民館)が完成。教育委員会事務局が青年の家に移転。

年	月	概要
昭和52	4	村民会館（現 東海文化センター）が完成。
53	4	東海中学校の過密解消のため、東海南中学校が仮校舎で開校。（校舎建設完了は7月）
54	4	指導主事が教育委員会事務局に派遣される。
55	8	教育委員会事務局に「課」を設置。学務課，社会教育課，指導室の2課1室制となる。
56	4	石神小学校へのスクールバス通学の解消，中丸小学校の過密解消のため，舟石川小学校が開校。
57	4 12	白方小学校の過密解消のため，村松小学校が開校。 白方小学校に言語学級を開設し，村内の発達支援の拠点とする。（58年度から幼稚園教諭を派遣し，幼稚部として「こころとことばの教室」を開設。59年度に情緒学級を併設。） 総合体育館が完成。
59	10	村長部局から教育委員会（社会教育課）へ，村民会館の管理運営が委任される。
60	8	村立図書館が開館。
62	4	社会教育課内に青少年センターを設置。村民会館を「東海文化センター」に改称。
63	4	石神コミュニティセンターが完成。
平成元	3 11	村松幼稚園新園舎が完成。 村松コミュニティセンターが完成。
3	4	(財)東海村文化・スポーツ振興財団が設立。文化センター，総合体育館，ステーションギャラリー等の管理運営業務を委託。
5	12	白方コミュニティセンターが完成。
6	3 9	「東海村の自然」刊行。 真崎コミュニティセンターが完成。
7	4	適応指導教室を中央公民館内に設置。
8	12	部制導入に伴い，学務課が学校教育課に改称。
9	3 12	役場庁舎が白方1748番地1（その後，住居表示の実施により東海三丁目7番1号に変更）に新築されるに伴い，教育委員会事務局も移転。 中丸コミュニティセンターが完成。
10	9	舟石川コミュニティセンターが完成。
11	4	全ての幼稚園で専任園長制，及び3歳児保育を開始。 行政改革に伴う整理統合により，文化センター管理を(財)東海村文化・スポーツ振興財団に全面委託する。
13	4	地区公民館分館を「自治集会所」と改め，企画課に移管。
15	12	石神小学校新校舎が完成。
16	4	図書館を「課」として位置づける。 社会教育課のコミュニティセンター運営管理業務を，村長部局の自治推進課に移管。
18	4	文化センター，駅コミュニティ施設，スポーツ施設に指定管理制度を導入。
19	3 4 7	「東海村の自然誌」刊行。 幼稚園で「預かり保育」を開始。 発達支援に係る総合的な拠点として，東海村総合支援センターなごみ内に「発達支援センター」を設置。
21	2	「ふるさと歴訪」刊行。

年	月	概要
平成22	1 4	白方小学校を白方2009番地に移転。（新校舎の完成は平成21年10月） 村独自の少人数学級（小学校第1学年）を開始。（24年度から第1・2学年に範囲拡大）
23	3 5 10	東日本大震災が発生し、校舎・園舎が被害を受ける。 適応指導教室が図書館増築部分に移転し、教育支援センターと改称する。 図書館の増改築が完了し、リニューアルオープンする。
24	4	社会教育課が生涯学習課に改称。
25	2	照沼小学校新校舎が完成。
26	4 10 12	図書館を「担当」として位置づけ、生涯学習課に編入。 東海中学校新校舎が完成。 宿幼稚園と村松保育所で構成される村内初めての幼保連携施設「とうかい村松宿こども園」が竣工。茨城県知事より、認定こども園（幼保連携型）の認定を受ける。
27	1 4 10	「とうかい村松宿こども園」を供用開始。 宿幼稚園及び村松保育所の廃止。 組織機構の見直しにより、福祉部子育て支援課が新設。幼稚園に係る事務の補助執行が始まる。 中央公民館新建屋を供用開始。
28	1 2 4 7	「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の改正（平成27年4月）、旧制度における教育長の任期終了に伴い、教育委員会新制度へ移行する。 生涯学習課内に（仮称）歴史と未来の交流館整備推進室を設置。 中丸小学校新校舎が完成。 白方小学校で給食調理業務民間委託が始まる。 生涯学習課内に国体推進室（文化・スポーツ振興担当兼務）を設置。
29	3 4 12	青少年センター事務室を旧中央公民館から中央公民館新建屋へ移転。 生涯学習課内に国体・スポーツ推進室を設置。 石神城跡が県指定史跡として指定される。
30	3 4	「東海村の自然誌Ⅱ」刊行。 「東海村の自然誌マップ」発行。 東海村文化財保護・活用計画の策定。 東海村スポーツ推進計画を策定。 村松小学校に学校運営協議会を設置する。 国体・スポーツ推進課を新設。3課1室制となる。 照沼小学校にて小規模特認校制を導入する。
31	2 4	「ふるさと歴訪第二集」刊行。 照沼小学校、石神小学校に学校運営協議会を設置する。
令和 2	3 4	東海村石神城跡史整備基本計画を策定。 茨城国体終了に伴い、国体・スポーツ推進課を解体。スポーツ関連事業を生涯学習課に編入。

2 歴代教育委員

氏名	就任	退任
照沼 節義	昭和30. 3. 31 (公選30. 3. 31)	昭和35. 9. 30 (31. 9. 30)
黒沢 芳雄	30. 3. 31	35. 9. 30
川崎志農夫	30. 3. 31	34. 9. 30
塙 馨	30. 3. 31	31. 3. 31
根本 力	30. 3. 31	31. 3. 31
小泉 勝一	30. 3. 31 (議会選出)	31. 9. 30
石川孝一郎	31. 3. 31	32. 9. 30
塙 幸一	31. 3. 31	33. 9. 30
藤井 実	33. 3. 20	37. 3. 19
藤田 勝一	33. 10. 1	35. 1.
川崎忠四郎	34. 10. 17	38. 10. 16
萩谷秋次郎	35. 3. 15	37. 9. 30
高槌 安	35. 12. 1	39. 11. 30
照沼 信邦	35. 12. 1	平成 4. 10. 5
石川 紀	37. 3. 26	昭和41. 3. 25
須和 清彦	37. 10. 18	41. 10. 17
大内 捨次	38. 10. 26	50. 6. 1
飛田 梅男	39. 10. 1	43. 9. 30
舛井 正明	41. 3. 26	45. 3. 25
本多 忠二	42. 10. 26	46. 10. 25
青地 哲男	43. 10. 1	47. 9. 30
石橋 秋	45. 7. 2	52. 9. 27
坪 常美	46. 11. 16	50. 10. 25
原 昌雄	47. 10. 1	59. 10. 5
大島 正	50. 6. 28	56. 6. 30
根本 義男	52. 9. 27	57. 12. 21
根本 正	52. 9. 27	60. 10. 7
金田 清	56. 7. 1	60. 11. 30
市毛 貢	57. 12. 22	平成 2. 12. 21
高野 唯	59. 10. 6	昭和63. 10. 5
塙 隆	60. 10. 8	平成 9. 10. 7
小林 量介	60. 12. 10	3. 2. 28
柴 是行	60. 10. 6	4. 10. 5
金子 二郎	平成 2. 12. 22	10. 12. 21
清水 澄夫	3. 4. 1	14. 3. 31
萩谷 準	4. 10. 6	20. 10. 5
黒羽根弘一	4. 10. 6	16. 10. 5
阿部 勝子	9. 12. 16	13. 12. 15
若山 直昭	10. 12. 22	18. 12. 21
舛井 正義	18. 12. 22	22. 12. 21
越塚ゆかり	13. 12. 20	23. 12. 14
高橋 健彦	14. 4. 1	23. 12. 14
原 淑行	16. 10. 6	24. 10. 5
塙 厚	20. 10. 6	28. 10. 5
根本 仁子	23. 12. 15	29. 12. 19
小泉裕理子	22. 12. 22	30. 12. 21
西野 晋哉	24. 10. 6	30. 10. 31
川崎 松男	24. 1. 1	27. 12. 31
藤田 秀美	28. 10. 6	現任
高崎あす美	29. 12. 20	現任
渡辺 克平	30. 11. 1	現任
小林 祐子	31. 3. 28	現任

3 歴代教育委員長

氏名	就任	退任
黒沢 芳雄	昭和 30. 3. 31 (公選 30. 3)	昭和 35. 9. 30 (31. 9)
高槌 安	35. 12. 4	38. 10.
照沼 信邦	38. 11. 1	平成 4. 10. 5
金子 二郎	平成 4. 10. 6	10. 10. 18
萩谷 準	10. 10. 19	20. 10. 5
越塚ゆかり	20. 10. 6	23. 12. 14
塙 厚	24. 1. 4	27. 12. 31

※新制度移行に伴い、教育委員長職は平成27年12月で廃止となりました。

4 歴代教育長

氏名	就任	退任
照沼 節義	昭和 30. 3. (公選 30. 3)	35. 9. 30 (31. 9)
川崎忠四郎	35. 12. 4	38. 10.
高槌 安	38. 11. 1	39. 11.
大内 捨次	39. 12. 7	50. 6.
大島 正	50. 6. 28	56. 6. 30
金田 清	56. 7. 1	60. 11. 30
高野 唯	60. 12. 12	63. 10. 5
小林 量介	63. 10. 12	平成 3. 2. 28
清水 澄夫	平成 3. 4. 2	14. 3. 31
高橋 健彦	14. 4. 1	23. 12. 14
川崎 松男	24. 1. 4	現任

5 令和元年度 教育委員会の活動

(1) 令和元年度 教育委員会（定例会・臨時会）の開催状況

区分	開催日	種別	提出議題及びその他の報告
4月定例会	4月25日	専決 〃 〃 〃 〃 議案 その他 〃	<ul style="list-style-type: none"> ・東海村立中学校校部活動指導員任用等管理要綱の制定について ・東海村教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則について ・東海村立図書館協議会委員の解嘱及び委嘱について ・東海村いじめ問題対策連絡協議会委員の委嘱について ・東海村学校運営協議会規則の一部を改正する規則について ・東海村学区審議会の組織及び運営に関する規則の制定について ・東海村体育協会補助金交付要綱の改正について ・東海村スポーツ大会出場奨励金交付要綱の改正について
5月定例会	5月17日	専決 〃 〃 議案 〃 〃 その他	<ul style="list-style-type: none"> ・学芸員の任用発令について ・東海村文化財保護審議会委員の委嘱について ・東海村教育支援委員会委員の委嘱について ・東海村立学校の夏季休業日及び冬季休業日の特例措置に関する規則の制定について ・東海村社会教育委員の委嘱について ・東海村公民館運営審議会委員の委嘱について ・地域の教育力の向上について（提言）
6月定例会	6月25日	専決 〃 〃 〃 〃 〃 議案 〃 〃	<ul style="list-style-type: none"> ・第31-29-102-K-001号（仮称）歴史と未来の交流館建設工事（建築工事）及び外構工事請負契約の締結に係る議案の意見聴取について ・第31-29-102-K-002号（仮称）歴史と未来の交流館建設工事（電気設備工事）請負契約の締結に係る議案の意見聴取について ・第31-29-102-K-003号（仮称）歴史と未来の交流館建設工事（機械設備工事）請負契約の締結に係る議案の意見聴取について ・（仮称）歴史と未来の交流館展示制作業務委託契約の締結に係る議案の意見聴取について ・第31-28-102-K-001号 東海南中学校給食室増改築工事請負契約の締結に係る議案の意見聴取について ・東海村教育委員会情報公開条例施行規則の制定について ・社会教育施設における受動喫煙対策の基本方針について ・社会教育委員に対する諮問（東海村社会教育振興基本計画）について
7月定例会	7月25日	議案 〃 その他	<ul style="list-style-type: none"> ・東海村教育委員会共催及び後援に関する要綱の一部を改正する告示について ・令和元年度小・中学校において使用する教科用図書並びに小・中学校特別支援学級（知的障害）において使用する教科用図書の採択について ・令和元年度（平成30年度事業対象）東海村教育行政評価について
8月定例会	8月26日	専決 〃 議案 その他 〃	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度第3回東海村議会定例会に付議する教育委員会に係る予算議案の意見聴取について ・東海村立幼稚園保育料等徴収条例の一部を改正する条例に係る議案の意見聴取について ・東海村中央公民館開催講座における資料代の実費徴収に関する要綱の一部を改正する告示について ・寄付の受け入れについて ・平成30年度公益財団法人東海村文化・スポーツ振興財団決算等の報告について
9月定例会	9月24日	議案 〃	<ul style="list-style-type: none"> ・東海村学校運営協議会設置準備委員会設置要綱の一部を改正する告示について ・東海村私立幼稚園就園奨励補助金交付要綱の一部を改正する訓令について
10月定例会	10月17日	議案 〃	<ul style="list-style-type: none"> ・東海村学区審議会に対する諮問について ・令和元年度（平成30年度事業対象）東海村教育行政評価報告書（東海村教育委員会の権限に属する事務の点検及び評価）について
11月定例会	11月22日	専決 〃 議案 〃 〃 報告	<ul style="list-style-type: none"> ・東海村立幼稚園保育料等徴収条例施行規則を廃止する規則について ・令和元年度第4回東海村議会定例会に付議する教育委員会に係る予算議案の意見聴取について ・東海村児童生徒就学援助規則の一部を改正する規則について ・東海村一般職の任期付村費教職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例に係る議案の意見聴取について ・東海村学区審議会委員の委嘱について ・いじめ防止対策推進法第28条に係る重大事態の調査報告書（答申）について

(4) その他の活動（参加行事・研修会等）

月日	内容	月日	内容
4月 1日	教職員等辞令交付伝達式 （新任・転入者）	10月 9日	茨城県市町村教育委員会教育委員研修会（水戸市）
4月 9,10日	村立小学校，中学校 入学式	10月17日，11月22日	村立幼稚園，保育所，認定こども園訪問
4月11日	村立幼稚園，認定こども園 入園式	10月25日	村文化祭小中学校音楽祭
5月17日	東海村学校運営推進委員会 （学校長による学校運営方針の説明）	10月30日	新任教育委員研修会（水戸市）
5月25日	村立小学校運動会	11月 8日	研究発表会（東海中学校）
5月28日	茨城県市町村教育委員会連合会 定期総会・講演会（常陸太田市）	1月 16,17日	先進地視察（山梨県）
6月 5日	茨城県第2採択地区 第1回教科用図書 選定協議会	2月 6日	立志式
6月25日，7月5日	学校訪問（村立小中学校）	2月14日	東海村教育振興大会
7月17日	茨城県第2採択地区 第2回教科用図書 選定協議会	3月19日	村立小学校 卒業式
9月 7日	村立中学校体育祭	3月31日	教職員等辞令交付伝達式 （退職・転出者）
9月28日，10月8日	茨城国体総合開閉会式		

6 教育委員会事務局職員数（令和2年度）

	一般職員	管理栄養士	県教育委員会派遣職員		非常勤・臨時職員
			指導主事	社会教育主事	
教育部長	1	0	0	0	
学校教育課	9	1	0	0	会計年度任用職員 1 会計年度任用職員（管理栄養士） 1
生涯学習課	20	0	0	1	会計年度任用職員（生涯学習課） 1 文化財保護専門員 1 文化財調査作業員 3 嘱託員（中央公民館） 2 特別青少年相談員 1 社会教育指導員 1 青少年カウンセラー 1 嘱託員（図書館） 10 臨時職員（図書館） 1
指導室	2	0	3	0	会計年度任用職員 2 発達支援センター指導員 2 // コーディネーター 1 // カウンセラー 2 // 言語聴覚士 2 心の居場所づくり推進相談員 4

※令和2年5月1日現在。幼稚園，小中学校勤務の職種を除く（44・45頁参照）。

7 協議会・審議会・委員会（令和2年度）

※令和2年5月1日現在

担当課	名称	委員数 (人)	役割
学校教育課	事務点検評価委員	2	教育委員会の権限に属する事務の点検及び評価を行うにあたり、学識経験者の知見を活用する。
	奨学生選考委員会	5	東海村奨学金に係る奨学生の選考を行う。
	学区審議会	-	村内小中学校の学区編成の適正化を図る。
	結核対策委員会	6	村内児童生徒の定期健康診断における結核健診の間診結果を受け、精密検査が必要な者の管理方針を検討する。
指導室	教育支援委員会	12	特別な教育的支援を必要とする幼児、児童生徒に対し、適切な就学指導を行うため、専門的な知識を有する委員が調査及び審議を行う。
	教育支援専門委員会	18	村立幼稚園・認定こども園及び小中学校の特別支援コーディネーター等で組織し、各校が作成した判定資料を基に、適切な就学指導に関する調査及び審議を行う。
	いじめ問題対策委員会	7	いじめの防止等のための対策や法律に規定する重大事態に係る事業関係を調査、審議する。
生涯学習課	社会教育委員	7	社会教育に関し、教育委員会に助言する。
	公民館運営審議会	6	公民館における各種事業の企画実施につき、調査・審議を行う。
	文化財保護審議会	8	東海村に係る文化財の保存及び活用に関する重要事項について教育委員会の諮問に応じて調査・審議し、建議を行う。
	青少年問題協議会	10	学校・家庭・地域が有機的に連携が図れるように関係者の交流や情報の交換などを行う。
	青少年センター運営協議会	7	青少年を取り巻く環境が変化しているため、青少年のニーズや環境の変化を的確に把握し施策に反映する。
	青少年相談員連絡協議会	39	青少年相談員活動に関する研究、連絡及び情報交換を行い、青少年健全育成と非行防止を図る。
	図書館協議会	10	図書館サービスの充実を図るため図書館運営の諮問機関として運営のあり方などの専門的な意見を聴取し、図書館サービスの充実を図る。
	子ども読書活動推進委員会	8	平成27年4月に策定された「第二次東海村子ども読書活動推進計画」に基づき、村の子どもたちの読書環境の向上を目指し、計画の推進を図る。
	展示監修委員会	13	（仮称）歴史と未来の交流館整備における歴史博物館ゾーン展示計画を円滑に促進する。
	村花スカシユリ増殖事業実行委員会	7	村の花スカシユリを地域に根差した花とするため、村内に自生するスカシユリの生態等の科学的調査等により生育環境を解明し、スカシユリの増殖を進める。
	スポーツ推進計画推進委員会	15	東海村スポーツ推進計画の進行管理、取組の評価等を行う。
	スポーツ推進委員協議会	19	スポーツの推進のための事業の実施に係る連絡調整並びに住民に対するスポーツの実技の指導その他スポーツに関する指導及び助言を行う。
学校開放運営協議会	17	学校開放の運営を円滑に、かつ、効果的に実施するため協議を行う。	

8 各種団体への補助金一覧

※個人対象の補助事業は「事業の概要」（17頁～）を参照。

担当課	補助金名称	補助目的	R2予算 (千円)
学校教育課	米飯給食費補助金	栄養のバランスのとれた学校給食を提供するとともに、地元産の米消費拡大を図る。	15,891
子育て支援課	私立幼稚園運営費補助金	私立幼稚園の健全な運営及び幼児教育の振興を図るため、運営費の一部を補助する。	3,300
指導室	村教育研究会活動費補助金	地域や各学校の課題研究や、教育に関する事業、実践教育等の活動を支援する。	1,043
生涯学習課	文化祭実行委員会補助金	村の文化活動を振興し、地域文化の向上及び発展に寄与するため、文化祭の開催を支援する。	9,508
	東海音頭保存会補助金	小中学生、自治会等への指導、各種イベントでの普及、後継者の育成等を行う活動を支援する。	300
	文化協会補助金	住民が芸術・文化をより身近なものに感じられるよう、村内芸術団体の自主的な活動を支援する。	3,226
	文化保存・自然保護活動支援補助金	村の文化の保存、自然の保護に関し、公益的に意義のある事業を新たに創出し、活動しようとする者に対して事業費を補助する。	500
	やったん祭補助金	青少年及び青少年育成団体による、青少年のための祭りであり、連帯感を深めるとともに相互の交流を図り、10年後、20年後のまちづくりの担い手となる青少年の健全育成を推進する。	1,100
	東海村文化・スポーツ振興財団補助金	地域文化・スポーツ振興の中核を担う(公財)東海村文化・スポーツ振興財団の活動を通じて本村の芸術文化、スポーツの振興を推進する。	76,801
	青少年育成東海村民会議補助金	青少年の健全育成を図るため、学校・家庭・地域が有機的な連携体制の整備に努め、連携強化及び地域の教育力向上を図る活動を支援する。	4,591
	村子ども会育成連合会補助金	子ども会育成連合会の活動を支援することで、小・中・高校生リーダー及び青少年育成者の養成を推進する。	1,079
	村青年会補助金	青少年育成者の養成を推進するため、青年会の活動を支援する。	76
	村高校生会補助金	高校生リーダーの養成を推進するため、高校生会の活動を支援する。	104
	村小中学校PTA連絡協議会補助金	学校・幼稚園と家庭が連携協力を図り、地域の教育力向上を推進するため、小中学校及び幼稚園PTA連絡協議会の活動を支援する。	78
	村幼稚園PTA連絡協議会補助金		44
	読書活動推進団体活動費補助金	村内読書活動の向上、読書意欲の高揚を推進するため、読み聞かせ等を実施している団体の活動を支援する。	50
	体育協会補助金	各種競技大会、総合体育大会の開催など地域に根ざした活動を行うため、体育協会の活動を支援する。	8,239
スポーツ少年団補助金	東海村スポーツ少年団の普及・育成・活動の活発化を図り、青少年のスポーツ振興・心身の健全育成に資するため、少年団本部の活動を支援する。	2,200	

9 令和元年度東海村教育委員会の権限に属する事務の点検及び評価（平成30年度分）

教育委員会活動，及び事務局が執行する事務について，外部有識者の知見を活用した「点検・評価」を毎年度実施しています。本教育行政評価は，「教育振興基本計画－とうかい教育プラン2020－」の進行管理として活用しており，今年度は，教育振興基本計画の6施策に関連する各事業の進捗状況並びに内容等について，点検評価委員からの意見等をいただきました。現計画についての成果と課題を確認し，令和2年度に策定する「教育振興基本計画」へ反映させてまいります。

※評価の詳細等を記載した評価報告書について，村公式ホームページで閲覧することができます。

(1) 東海村教育委員会事務点検評価委員

評価の客観性を確保するため，下記外部評価委員からご意見をいただきました。

- 横須賀 徹 氏（法政大学大学院 兼任講師）
- 池内 耕作 氏（茨城キリスト教大学 副学長）

(2) 評価スケジュール

年 月 日	内 容
令和元. 7. 25	7月定例教育委員会 ・教育行政評価の概要（評価方法，様式，対象事務等）を説明。
元. 7. 26	教育行政外部評価ヒアリング ・自己評価を基に，事務点検評価委員によるヒアリングを行い，意見を外部評価とする。
元. 10. 17	10月定例教育委員会 ・「東海村教育行政評価報告書」を議案上程及び議決。

(3) 評価対象事業

- A：進んでいる
- B：概ね進んでいる
- C：あまり進んでいない

① 一人ひとりが輝く学校づくりを推進する

対象事務	進捗状況	所管課
少人数学級運営事業	A	学校教育課
村採用・若手教職員等指導運営事業	A	〃
スクールカウンセラー設置事業	A	指導室
スタディ・サポーター設置事業	A	〃
生活指導員配置事業	A	〃
小学校運営管理事業	A	学校教育課
小学校コンピュータ機器整備運用事業	A	〃
中学校運営管理事業	A	〃
中学校コンピュータ機器整備運用事業	A	〃

② 就学・修学に対する経済的支援を行う

対象事務	進捗状況	所管課
東海村奨学金運営事業	A	学校教育課
大会参加助成事業	A	〃
就学奨励事業	A	〃
ヘルメット購入費助成事業	A	〃

③子どもたちの健やかな体づくりを推進する

対象事務	進捗状況	所管課
米飯給食費補助事業	A	学校教育課
小・中学校給食運営管理事業	A	〃
学校給食事業	A	〃

④文化財の保存・活用を図る

対象事務	進捗状況	所管課
文化財保護事業費補助事業	A	生涯学習課
文化保存・自然保護活動支援補助事業	B	〃
「とうかいまるごと博物館」実施事業	A	〃
史跡・文化財等調査管理事業	B	〃
村花「スカシユリ」増殖事業	A	〃
埋蔵文化財発掘調査事業	A	〃
文化財保護審議会運営事業	A	〃

⑤生涯学習・文化・スポーツを振興する

対象事務	進捗状況	所管課
東海村文化・スポーツ振興財団補助事業	A	生涯学習課
文化祭開催事業	A	〃
少年少女合唱団運営事業	B	〃
文化センター施設管理事業	B	〃
駅コミュニティ施設管理運営事業	B	〃
スポーツ施設管理運営事業	B	国体・スポーツ推進課
スポーツ推進委員会運営事業	B	〃
スポーツきっかけづくり「Be:スポーツ」推進事業	B	〃
中央公民館講座開催事業	B	生涯学習課
ふるさと再発見事業	B	〃
図書資料整備事業	A	〃
読書推進事業	A	〃

⑥青少年の健全育成を推進する

対象事務	進捗状況	所管課
青少年相談員運営事業	B	生涯学習課
夏期特別巡回指導事業	B	〃
青少年団体行事カレンダー発行事業	B	〃
エンジョイ・サマースクール開催事業	A	〃
子ども科学クラブ開催事業	B	〃
やったん祭補助事業	B	〃
青少年育成村民会議補助事業	B	〃
子ども会育成連合会補助事業	B	〃
高校生会補助事業	B	〃

10 令和元年度東海村教育振興大会

本村教育文化の向上発展のため、村内の教育関係者が一堂に会し、教育功労者や顕著な活躍のあった児童生徒を表彰する式典、講演会を開催しています。

(1) 令和元年度大会開催日

令和2年2月14日（金）



(2) 大会日程

○式典の部

教育功労者や顕著な活躍のあった児童生徒の表彰数

部門		受賞者数	
		(個人)	(団体・部活動)
小学生	スポーツ部門	11名	-
	芸術・文化部門	5名	7団体
	特別賞	1名	-
中学生	スポーツ部門	17名	6団体
	芸術・文化部門	5名	1団体
スポーツ少年団・クラブチーム			4団体
社会人		8名	1団体
教職員		5名	-
学 校		5校	-

○講演の部

官野 一彦氏（RIZE CHIBA, ダッソー・システムズ株式会社所属）

「不便だけれど不幸じゃない」



Ⅷ 資料編～学校教育～

1 小中学校の児童生徒数，職員数

※令和2年5月1日現在。()内数字は学級数。

学年 学校名	1	2	3	4	5	6	特支	合計	村職員						
									県職員	教諭	調理手	S S	図書	生活	その他
白方 小学校	68 (3)	102 (4)	86 (3)	84 (3)	100 (3)	94 (3)	9 (3)	546 (22)	28	2		1	1	4	
照沼 小学校	18 (1)	16 (1)	16 (1)	18 (1)	16 (1)	11 (1)	7 (2)	96 (8)	14		正2 臨1	1	1	1	教科1
中丸 小学校	118 (4)	113 (4)	100 (3)	106 (3)	96 (3)	100 (3)	12 (3)	645 (23)	33		正3 臨4	1	1	3	カウンセラー1
石神 小学校	30 (2)	44 (2)	42 (2)	43 (2)	39 (1)	41 (2)	6 (2)	245 (13)	20	1	正2 臨2	1	1	2	教科1
舟石川 小学校	72 (3)	82 (3)	83 (3)	94 (3)	96 (3)	94 (3)	13 (3)	534 (21)	30			1	1	4	教科1
村松 小学校	51 (2)	34 (2)	58 (2)	42 (2)	45 (2)	48 (2)	7 (2)	285 (14)	19	1	正2 臨1	1	1	3	カウンセラー1
計	357 (15)	391 (16)	385 (14)	387 (14)	386 (13)	388 (14)	57 (15)	2,351 (101)	144	4	正9 臨8	6	6	17	11
東海 中学校	170 (5)	169 (5)	183 (6)	—	—	—	21 (3)	543 (19)	36		正2 臨6	5	1	3	カウンセラー1 部活1
東海南 中学校	195 (6)	193 (6)	172 (5)	—	—	—	14 (3)	574 (20)	39		正2 臨6	5	1	2	カウンセラー1
計	365 (11)	362 (11)	355 (11)	—	—	—	35 (6)	1,117 (39)	75		正4 臨12	10	2	5	4
総合計	—	—	—	—	—	—	92 (19)	3,468 (140)	219	4	正13 臨20	16	8	22	9

※ 略称 「県職員」 県費負担教職員等，「正」 正職員，「臨」 臨時職員，「SS」 ステディ・サポーター，

「図書」 学校図書館指導員，「生活」 生活指導員，「教科」 教科特別指導員，「部活」 部活動指導員

※カウンセラー，教科特別指導員は各校を巡回しています。

※用務手，小・中学校外国語指導講師（NLT）及び白方小学校・舟石川小学校調理手は，人材派遣及び事業委託先の職員がいます。

※県職員には，育児休暇等の休業中職員と県雇用の講師，非常勤講師を含んでいます。また，複数校を巡回している県雇用のスクールカウンセラーを勤務拠点校の職員としてカウントしています（東海中1名，東海南中1名）。

2 小中学校施設の概要

施設名	所在地	開設年月	校地面積 (㎡)		建物面積 (㎡)				プール (m)	保有室数		
			建物敷地	校庭敷地	校舎		屋内運動場	武道場		普通	特別	給食室
白方小学校	白方2009	S37.4	17,255	23,910	8,267	鉄筋コンクリート造 2階	1,385	-	25	28	12	1
照沼小学校	照沼905-2	S37.4	9,180	8,750	3,674	鉄筋コンクリート造 2階	1,386	-	-	7	8	1
中丸小学校	村松2124-8	M23.1	11,710	16,427	7,088	鉄筋コンクリート造 3階	1,344	-	-	26	9	1
石神小学校	石神外宿1055	M10頃	8,330	13,690	5,513	鉄筋コンクリート造 3階	1,359	-	25	13	12	1
舟石川小学校	舟石川690-1	S56.4	13,572	24,264	4,781	鉄筋コンクリート造 3階	836	-	25	22	9	1
村松小学校	村松1443-2	S57.4	14,985	23,872	3,836	鉄筋コンクリート造 3階	835	-	-	14	10	1
東海中学校	舟石川825-12	S23.3	17,752	43,476	7,762	鉄筋コンクリート造 4階	1,103	638	50	21	18	1
東海南中学校	船場784-7	S53.4	17,686	38,680	5,970	鉄筋コンクリート造 4階	1,231	590	-	21	15	1

3 村立幼稚園の幼児数, 職員数, 施設の概要

※令和2年5月1日現在。()内数字は学級数。

園名	所在地	開設年月	幼児数 (人)				職員数 (人)			園地面積 (㎡)		建物面積 (㎡)		保有室数	
			3歳	4歳	5歳	合計	教諭	講師	教育・保育支援員	建物敷地	校庭敷地	園舎	普通 (保育室)	特別 (遊戯室)	
村松幼稚園	村松北1-4-1	S47.11	32 (2)	41 (2)	41 (2)	114 (6)	8	2	8	2,989	2,583	2,039	鉄筋コンクリート造 2階	10	1
石神幼稚園	石神外宿945	S47.11	14 (1)	8 (1)	10 (1)	32 (3)	4	2	3	810	952	502	鉄骨造 1階	3	1
舟石川幼稚園	舟石川453	S48.4	8 (1)	17 (1)	17 (1)	42 (3)	5	1	4	1,200	2,075	724	鉄骨造 1階	5	1
須和間幼稚園	須和間440	S50.4	12 (1)	18 (1)	18 (1)	48 (3)	7	1	4	1,275	1,428	735	鉄骨造 1階	5	1
合計			66 (5)	84 (5)	86 (5)	236 (15)	24	6	19	—	—	—	—	—	—

※「教諭」には園長・副園長・主幹教諭を含みます。

4 その他

(1) 村内教育・保育施設の幼児数

※令和2年5月1日現在。村外居住者含む。(人)

		施設数	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
幼稚園	村立	4	-	-	-	71	92	99	262
	私立	1	-	-	-	69	79	84	232
保育所	村立	3	6	28	40	40	38	38	190
	私立	4	19	63	73	75	73	73	376
認定こども園	村立	1	2	15	15	23	28	33	116
	私立	2	11	20	24	35	34	39	163
小規模保育施設	私立	1	4	7	7	-	-	-	18
合計		16	42	133	159	313	344	366	1357

(2) 村立小学校卒業生の進路状況の推移

(人)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度
村立中学校	365	369	372
村外公立中学校	8	14	9
私立中学校	22	13	15
その他(※)	6	6	2
合計	401	402	398

※村外転出者や特別支援学校への進学者数

(3) 中学校卒業生の進路状況の推移

※令和2年5月1日現在。(人)

	平成24	25	26	27	28	29	30	令和元
卒業生徒	370	371	422	403	425	419	399	398
国公立高等学校	241	282	315	307	309	294	277	287
私立高等学校	121	79	94	84	103	108	109	94
国立高等専門学校	8	10	12	7	11	16	11	13
就職	0	0	0	0	1	0	0	0
その他	0	0	1	5	1	1	2	4
進学率(%)	100.0	100.0	99.8	100.0	99.8	99.8	99.8	99.5

(4) 要保護・準要保護児童生徒の認定者数

(人)

年度	要保護	準要保護	
	中学校	小学校	中学校
平成29	0	102	99
30	1	124	84
令和元	5	122	73

(5) 食物アレルギーを有する児童生徒数

(人)

年度	小学校	中学校
平成29	39	3
30	47	11
令和元	57	14

※医師から学校生活管理指導表により、食物アレルギーの原因食品の除去指示がある人数

(6) 東海村奨学金の運営状況

	貸与者数 (人)	(内 訳) (人)				貸与額 (円)	返還者数 (人)	返還額 (円)
		高校	高専	大学	専門			
平成 27	79	8	0	65	6	36,640,000	168	27,203,100
28	69	7	0	55	7	32,120,000	179	28,425,500
29	66	7	1	50	8	30,370,000	184	29,204,320
30	52	5	1	39	7	24,220,000	207	32,821,460
令和元	42	4	1	28	9	18,488,000	216	40,176,180

※入学準備金分を含む。

※学校種類の貸与額等については、22頁を参照。

【令和2年3月末現在】	
基金総額	282,487,828 円
うち貸与額	228,703,740 円
うち預金額	53,784,088 円

Ⅸ 資料編～生涯学習～

1 東海村の文化財

(令和2年5月1日現在)

(1) 国の登録有形文化財

名称	数量	登録番号	登録年月日	所有者	所在地
てるぬまけしゅうたくおもや 照沼家住宅主屋	1棟	08-222号	H19.7.31	個人	照沼23

(2) 県指定文化財

種別	名称	数量	指定番号	指定年月日	所有者	所在地	
有形文化財	考古資料	じんぶつはにわ 人物埴輪	1軀	考第14号	H6.1.26	東海村	船場768
	絵画	けんほんちやくしよくしやうとくたいしえでん 絹本著色聖徳太子絵伝	1幅	絵第76号	H18.11.16	願船寺	石神外宿1047
	史跡	いしがたじやうあと 石神城跡	1	史第41号	H29.12.25	東海村	石神内宿1244他

(3) 村指定文化財

種別	名称	数量	指定番号	指定年月日	所有者	所在地	
有形文化財	考古資料	ちやくとう 直刀 および みわだま 三輪玉	直刀 1 三輪玉 8	第2号	S56.2.25	東海村	船場768
	同	ぶじんはにわ 武人埴輪	1	第6号	S59.3.10	東海村	船場768
	同	どくう 土偶	1	第7号	S59.3.10	東海村	船場768
	同	かまつきせき しゆつどいぶつ 釜付遺跡出土遺物	手捏土器 77 剣形品 196 有孔円盤 126 勾玉 4 白玉 2 青銅製儀鏡 2 鉄刀 1 土師器 55	第21号	H14.7.1	東海村	船場768
	同	ほっこめえーいせきしゆつどひすいせいたいしゆ 堀米A遺跡出土翡翠製大珠	5	第25号	H25.10.23	東海村	東海三丁目7-1
	歴史資料	じやうしゆうほんだごしまだいじんぐやうえんぎ 常州埴田五所大神宮縁起, ほんだじんぐうねんちゆうぎやうじならびにまつしやき 埴田神宮年中行事并末社記	1	第12号	S61.3.5	豊受皇大神宮	白方662-1
	彫刻	もくぞうあみだにょらいりつぞう 木造阿弥陀如来立像(旧本尊)	1	第26号	H27.5.1	願船寺	石神外宿1047
	同	もくぞうあみだにょらいりつぞう 木造阿弥陀如来立像(厨子入り)	1	第27号	H27.5.1	願船寺	石神外宿1047
	同	どうぞうあみだにょらいりつぞう 銅造阿弥陀如来立像	1	第28号	H27.5.1	願船寺	石神外宿1047
	同	もくぞうしやうとくたいしりつぞう 木造聖徳太子立像	1	第29号	H27.5.1	願船寺	石神外宿1047
	同	もくぞうあみだにょらいりつぞう 木造阿弥陀如来立像(現本尊)	1	第30号	H27.5.1	願船寺	石神外宿1047
	同	もくぞうにょらいりんかんのんざぞう 木造如意輪観音坐像	1	第31号	H27.5.1	如意輪寺	照沼55

種別	名称	数量	指定番号	指定年月日	所有者	所在地
民俗 文化財	有形 じゅうおうぞう および だつえいば 十王像および奪衣婆	十王像 10 奪衣婆 1	第8号	S59.3.10	如意輪寺	照沼 55-1
	同 だんじょぞくたいざぞう 男女俗体坐像	2	第9号	S59.3.10	如意輪寺	照沼 55-1
	同 しょうきらいじんえま 鐘馗霊神絵馬	1	第11号	S59.3.10	虚空蔵堂	村松 8
	同 れいげんぼく 霊験木	木片 1枚 附銭 53枚 頭髮少量	第20号	H6.3.8	虚空蔵堂	村松 8
記念物	史跡 ごんげんやま ごふん 権現山古墳	1	第13号	S61.3.5	個人, 東海村	村松 943-1, 2
	同 べつとうやま ごふん 別当山古墳	1	第14号	S61.3.5	個人	石神外宿 1208-1
	同 みとほつげい わらまつせいらん ひ 水戸八景「村松晴嵐」の碑	1	第22号	H14.7.1	東海村	村松 135
	同 ふなつかごふんぐん ごうふん 舟塚古墳群2号墳	1	第23号	H20.12.24	個人	村松 1221-8, 1221-9の一部
記念物	天然 記念物 じょういりんじ 如意輪寺の常緑常葉樹	スダジイ 2 タブノキ 2	第3号	S58.4.20	如意輪寺	照沼 54, 57
	同 がんせんじ 願船寺のイチョウ	1	第4号	S58.4.20	願船寺	石神外宿 1047
	同 すみよしじんじや 住吉神社のサカキ	1	第5号	S58.4.20	住吉神社	石神外宿 1097
	同 エノキ	1	第15号	H元.3.6	個人	石神外宿 429-2
	同 カヤ	1	第16号	H元.3.6	個人	須和間 53-1
	同 モチノキ	1	第17号	H元.3.6	個人	石神内宿 1427
	同 ヤマザクラ	1	第18号	H元.3.6	個人	村松 943-1



照沼家住宅主屋



石神城跡

(4) 東海村「ふるさとの自然・文化」登録文化財

登録番号	樹木名	数	所在地	備考
1	キリシマツツジ	1	村松 727	
2	カヤ	2	村松 727	
3	キリシマツツジ	1	舟石川 552-5	
4	キンモクセイ	1	石神外宿 815	
5	石神社のスギ(北側)	1	石神外宿 1	石神社
6	石神社のスギ(西側)	1	石神外宿 1	〃
8	サツキ(笑い獅子)	1	石神外宿 815	
11	ヤブツバキ	1	石神外宿 815	
12	ホオノキ	1	村松 2138	
13	ヤマザクラ	1	村松 2012-1	
14	スギ	1	須和間 1	住吉神社
15	クヌギ	1	村松 2040-4	
21	シラカシ	1	須和間 589	
22	アカガシ	1	須和間 1	住吉神社
23	サカキ	1	須和間 1	〃
24	アカガシ	1	須和間 1	〃
25	ヒイラギ	1	亀下 304	
26	クロマツ(みこしの松)	1	豊岡 450	
27	クロマツ	1	豊岡 450	
28	ケヤキ	1	亀下 126	
30	スギ(幹まがり杉)	1	村松 1624-1	
31	エゾヤマザクラ	1	村松 1370-2	
32	スダジイ	1	村松 4-45	阿漕ヶ浦クラブ
33	エノキ	1	村松 4-45	〃
35	ヒサカキ	1	豊岡 1702-8	
36	ヤマザクラ	1	船場 616-4	
38	ナツグミ	1	照沼 869-1	

※7, 9, 10, 16, 17, 18, 19, 20, 29, 34, 37 は登録解除のため欠番。



東海村文化財マップ



東海村の自然誌マップ

(5) 埋蔵文化財発掘調査報告書

No.	発行年	名 称	発 行 元
1	昭和 30	常陸國村松村の古代遺蹟	村松村教育委員会
2	44	東海村須和間埋蔵文化財緊急調査報告書	東海村教育委員会
3	47	常陸須和間遺跡	雄山閣出版
4	52	小澤野遺跡調査概報	東海村教育委員会
5	53	小澤野 -茨城県東海村須和間地区における古代集落の研究-	〃
6	53	部原遺跡調査報告書	〃
7	57	常陸部原遺跡	〃
8	昭和 58	常陸馬頭根竈址	東海村教育委員会
9	58	茨城県教育財団文化財調査報告第 23 集 二本松古墳・石神外宿 A・B 遺跡	(財)茨城県教育財団
10	58	東海村平原遺跡調査報告	東海村教育委員会
11	61	東海村の遺跡 (埋蔵文化財包蔵地分布調査報告書)	〃
12	61	常陸釜付祭祀遺跡	〃
13	62	平原	〃
14	62	茨城県御所内遺跡	〃
15	63	須和間 12 号墳の調査	〃
16	平成元	石神城跡 -茨城県那珂郡東海村所在中世城跡の調査(1 次調査)-	〃
17	2	常陸部原古墳	〃
18	3	平原 B 貝塚 -茨城県那珂郡東海村縄文貝塚の調査-	〃
19	3	石神城跡 -茨城県那珂郡東海村所在中世城跡の調査(2 次調査)-	〃
20	4	石橋向 B・C 遺跡 -茨城県那珂郡東海村所在古代集落址-	〃
21	4	石神城跡 -茨城県那珂郡東海村所在中世城跡の調査-	〃
22	4	茨城県教育財団文化財調査報告第 76 集 石伏南遺跡・東原遺跡	(財)茨城県教育財団
23	5	常陸白方古墳群	東海村教育委員会
24	6	常陸下ノ諏訪南遺跡	〃
25	8	常陸銭塚古墳・白方古墳群	〃
26	8	横谷津遺跡 -茨城県那珂郡東海村所在の埋蔵文化財の調査-	〃
27	8	白方遺跡群 -茨城県那珂郡東海村所在の古代集落址の調査-	〃
28	9	二ノ堀 B 遺跡・八軒原 A 遺跡 -茨城県那珂郡東海村所在・平安時代集落址の調査-	〃
29	10	以古田 A・B 遺跡・上ノ諏訪遺跡・石伏東遺跡	〃
30	12	常陸国石神城とその時代	〃
31	13	茨城県教育財団文化財調査報告第 177 集 愛宕山古墳	(財)茨城県教育財団
32	13	常陸江中子遺跡 -附・勝木田遺跡-	東海村教育委員会
33	13	常陸御所内竈跡	〃
34	13	常陸権現山古墳調査報告	〃
35	14	常陸真崎古墳群 -測量調査報告書-	〃
36	14	祢木内遺跡・橋壁遺跡	〃
37	16	荒谷台 A 遺跡・荒谷台 B 遺跡・荒谷台 C 遺跡・荒谷台 D 遺跡・中丸古墳	〃
38	16	庚申塚	〃
39	16	常陸下ノ諏訪 1 号墳	〃
40	17	茨城県教育財団文化財調査報告第 250 集 村松白根遺跡 I	(財)茨城県教育財団
41	17	石橋向 A 遺跡	東海村教育委員会
42	18	常陸茅山古墳	〃

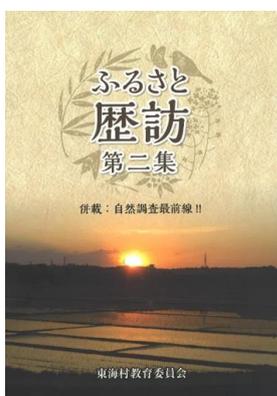
No.	発行年	名 称	発 行 元
43	19	常陸真崎古墳群発掘調査	東海村教育委員会
44	19	茨城県教育財団文化財調査報告第 284 集 村松白根遺跡Ⅱ	(財)茨城県教育財団
45	20	茨城県教育財団文化財調査報告第 302 集 田向遺跡	〃
46	20	ニノ堀 A 遺跡 村道 1076 号線歩道整備事業に伴う発掘調査	東海村教育委員会
47	21	向塚越遺跡・荒工遺跡	〃
48	21	広野遺跡・笠内遺跡	〃
49	21	白方遺跡群 -東海村立白方小学校建設工事に伴う発掘調査報告書-	〃
50	21	塚越遺跡 村道 0108 線延伸整備に伴う発掘調査	〃
51	21	荒工遺跡 2-東海 PA スマート IC 関連工事に伴う埋蔵文化財調査報告書-	〃
52	24	堀米 A 遺跡 (第 1 次調査) -東海村照沼小学校建設業務に伴う発掘調査報告書-	〃
53	24	堀米 A 遺跡 (第 2 次調査) -東海村照沼小学校建設業務に伴う発掘調査報告書-	〃
54	25	堀米 A 遺跡 (第 3・4 次調査) -東海村照沼小学校建設業務に伴う発掘調査報告書-	〃
55	25	平成 23 年度 東海村内遺跡発掘調査報告書	〃
56	26	西光遺跡-西光地区農道整備に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書-	〃
57	26	平成 24 年度 東海村内遺跡発掘調査報告書	〃
58	27	西光遺跡(第 3 次) - 北原地区農道整備に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書-	〃
59	27	平成 25 年度東海村内遺跡発掘調査報告書	〃
60	28	平成 26 年度東海村内遺跡発掘調査報告書	〃
61	29	平成 27 年度東海村内遺跡発掘調査報告書	〃
62	30	平成 28 年度東海村内遺跡発掘調査報告書	〃
63	31	平成 29 年度東海村内遺跡発掘調査報告書	〃
64	31	戸ノ内遺跡・戸ノ内古墳発掘調査報告書	〃
65	令和元	広野遺跡 (第 6 次) - 豊岡地区道路整備に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書	〃
66	元	石橋向 A 遺跡-店舗建設工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書	〃
67	2	御所内貝塚 (第 4 次) - ガス管敷設工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書	〃
68	2	平成 30 年度東海村内遺跡発掘調査報告書	〃



横穴確認状況

(6) その他の刊行物

No.	発行年	名 称	発 行 元
1	昭和 53	東海村の石仏・石塔	東海村教育委員会
3	56	東海村のむかし話と伝説	〃
4	61	東海村の民俗	〃
5	63	東海村史編纂資料Ⅰ 村松村郷土誌・那珂郡石神村是調査表	東海村村史編さん委員会
6	平成 3	村の歴史と群像	〃
7	4	東海村史（通史編）	〃
8	4	東海村史（民俗編）	〃
10	5	東海村史編纂資料Ⅱ 東海村諸家文書目録	〃
11	7	ふるさとの自然	東海村教育委員会
12	7	石神後鑑記（復刻）	東海村立図書館
14	12	常陸国石神城とその時代	東海村歴史資料館検討委員会
15	18	東海村文書資料	東海村教育委員会
16	21	文化六年石神組御用留	石神組御用留研究会
17	28	東海村文書資料（Ⅱ）	東海村教育委員会
18	28	東海村の今昔 写真集	東海村立図書館
19	28	民話紙芝居集 東海村の民話	東海村生涯学習課 東海村民話再生の会
20	昭和 62	溯源東海 創刊号	東海村史編さん委員会
21	63	溯源東海 第2号	〃
22	平成元	溯源東海 第3号	〃
23	2	溯源東海 第4号	〃
24	3	溯源東海 第5号	〃
25	12	溯源東海 第6号	〃
26	平成 6	東海村の自然	東海村教育委員会
27	19	東海村の自然誌	〃
28	30	東海村の自然誌Ⅱ	〃
29	平成 21	ふるさと歴訪	〃
30	31	ふるさと歴訪第二集	〃
31	平成 31	歴史と未来の交流館研究紀要Ⅰ	〃
32	令和 2	まる博ジャーナル創刊号	〃



ふるさと歴訪第二集



歴史と未来の交流館研究紀要Ⅰ



まる博ジャーナル

2 社会教育施設一覧（財産台帳等による）

施設名	所在地	敷地(m ²)	建物				備考
			構造等	階層	延床面積(m ²)	供用開始	
東海村中央公民館	大字船場 768-15	15,582	鉄筋コンクリート一部軽量鉄骨造	1階	885.50	H27.10	
東海村立図書館	大字船場 774-5	7,478.24	鉄筋コンクリート造	2階	※ 3,584.64	S60.8	H22.6月～ H23.9月に 増築
東海文化センター	大字船場 768-15	11,429.13	鉄筋コンクリート造	3階	2,833.76	S52.4	
東海駅コミュニティ施設	舟石川駅西 一丁目1-1	6,370.20	鉄骨造	3階	2,412.56	H6.1	
東海村総合体育館	大字船場 749-3	8,098.22	鉄骨鉄筋コンクリート造	2階	3,794.00	S57.12	
東海スイミングプラザ	大字船場 768-28	5,295.07	鉄筋コンクリート造 ※	1階	351.00	S59.7	※管理事務所
東海村テニスコート	大字船場 534-5	21,801.99	鉄筋コンクリート造 ※	1階	92.00	S63.4	※管理事務所
東海南中学校夜間照明グラウンド	大字船場 784-7	—	照明施設 4基	—	—	H3.4	※学校用地に 設置
久慈川河川敷運動場	大字石神外宿地先 大字石神内宿地先	—	ソフトボール場5面 サッカー場4面	—	—	S55.4 S60.4	
(仮称)歴史と未来の交流館建設予定地	大字村松 768-38	6,669	—	—	—	—	

※村立図書館延床面積には、教育支援センター分142.04㎡を含みます。

3 社会教育施設の利用状況（令和元年度）

(1) 中央公民館

※人数は、受講登録者数です。

<講座実施状況>

種別	教養の向上	趣味・けいこごと	体育・レクリエーション	家庭教育・家庭文化	職業知識・技術の向上	市民意識・社会連携意識	指導者養成	その他	合計
講座数	2	4	4	8	12	15	1	0	46
回数	7	19	5	13	15	14	1	0	74
人数	66	54	74	126	113	293	23	0	749

<使用状況>

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開館日数	25	27	26	25	27	24	26	23	23	22	25	14	287
使用回数	240	228	241	254	213	219	226	224	204	175	223	67	2,514
人数	2,674	2,528	2,673	3,067	2,473	2,278	2,580	3,465	2,219	1,641	2,340	445	28,393

※令和2年3月18日より、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、臨時休館。

(2) 村立図書館

区分	図書館	コミュニティセンター図書室						合計	
		石神	村松	白方	真崎	中丸	舟石川		
開館日数	284	306	305	104	306	306	306	—	
入館者数	183,161	—	—	—	—	—	—	183,161	
貸出者数	111,355	419	466	270	815	663	1,303	115,291	
貸出 点数	図書	423,599	1,136	1,338	919	2,601	2,221	4,353	436,167
	雑誌	18,755	156	78	41	141	124	84	19,379
	視聴覚	17,369	13	3	1	4	3	42	17,435
資料保有状況 (図書・雑誌・視聴覚)	235,713	2,886	3,386	1,406	3,048	4,085	4,504	255,028	

※白方コミュニティセンターは、改修工事で7月18日～貸出を停止、8月1日～返却及び資料閲覧を停止（ともに、令和2年3月31日まで）。開館日数は7月末までのもの。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和2年3月18日から臨時休館（一部窓口業務のみ実施）。



村立図書館の内部



(3) 東海文化センター

区分	利用件数				利用人数
	村内	圏内	圏外	合計	
ホール	174	13	4	191	37,031
楽屋(1~4)	330	37	4	371	5,796
会議室他	391	73	9	473	10,449
合計	895	123	17	1,035	53,276

※公共施設広域利用による県央地域市町村の利用を「圏内」と表示しています。

(4) 東海ステーションギャラリー

区分	企画展	貸しギャラリー	合計
日数	121	295	416
入場者数	10,757	14,722	25,479

※2つのギャラリー（A, B）の合算です。



ステーションギャラリーの内部

(5) 東海村総合体育館

月	メインコート		サブコート		柔剣道場		弓道場		トレーニング室		合計	
	日数	人数	日数	人数	日数	人数	日数	人数	日数	人数	延べ日数	延べ人数
4	—	—	26	1,170	25	1,594	26	1,098	26	1,619	103	5,481
5	—	—	27	1,155	27	1,720	27	1,023	27	1,731	108	5,629
6	26	4,906	26	2,922	26	2,005	26	991	26	1,807	130	12,631
7	26	3,030	26	1,661	26	1,493	26	588	24	1,606	128	8,378
8	27	2,521	27	583	24	596	27	544	27	1,743	132	5,987
9	27	2,942	27	1,528	26	919	26	633	21	1,556	127	7,578
10	27	2,617	27	1,135	27	1,068	26	673	18	1,201	125	6,694
11	27	8,796	27	7,257	27	7,546	26	594	22	1,327	129	25,420
12	23	3,278	23	1,619	23	1,327	23	532	23	1,386	115	8,142
1	25	2,590	24	952	25	1,143	25	379	22	1,432	121	6,496
2	25	3,388	25	1,366	24	1,056	24	369	24	1,664	122	7,844
3	14	1,700	14	572	14	364	14	213	—	—	56	2,849
合計	247	35,768	299	21,920	294	20,831	296	7,637	260	17,072	1,396	103,129

※メインコート・サブコートについて、改修工事により4月1日～5月31日の間使用休止

※トレーニング室について、新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う施設休止により2月29日から使用休止

※東海村総合体育館全施設について、新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う臨時休館により3月18日から使用休止

(6) その他の施設

月	久慈川河川敷運動場				東海村		東海		東海南中学校 夜間照明グラウンド	
	外宿グラウンド		内宿グラウンド		テニスコート		スイミングプラザ			
	日数	人数	日数	人数	日数	人数	日数	人数	日数	人数
4	—	—	8	1,267	25	7,335	—	—	7	568
5	—	—	12	1,989	26	7,431	—	—	11	681
6	—	—	9	1,644	25	6,544	2	662	9	741
7	—	—	11	1,145	26	8,501	31	8,444	6	380
8	—	—	14	1,655	27	8,260	31	24,271	1	20
9	9	535	11	1,671	27	6,458	9	2,525	6	550
10	2	15	2	560	25	6,214	—	—	9	575
11	—	—	—	—	25	7,574	—	—	9	737
12	—	—	—	—	23	6,152	—	—	5	401
1	—	—	—	—	23	6,959	—	—	5	516
2	—	—	—	—	25	7,995	—	—	8	649
3	—	—	2	170	13	4,864	—	—	—	—
合計	11	550	69	10,101	290	84,287	73	35,902	76	5,818

※河川敷外宿グラウンドについて、芝生養生により4月1日～8月31日の間使用休止

※河川敷外宿グラウンドについて、台風浸水被害により10月13日から使用休止

※河川敷内宿グラウンドについて、台風浸水被害により10月13日～2月28日の間使用休止（3月1日より一部再開：2番～4番グラウンド）

※河川敷内宿グラウンド、テニスコート、南中グラウンドについて、新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う施設休止により3月18日から使用休止



4 学校開放事業（令和元年度）

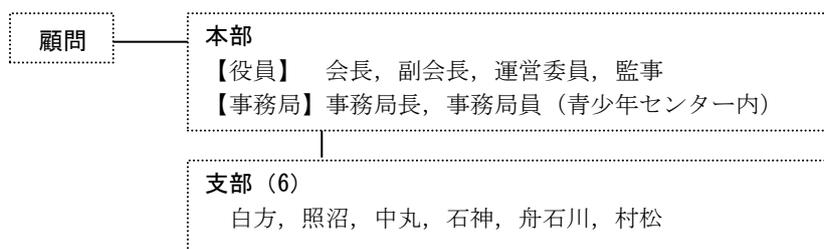
	体育館		柔剣道場		グラウンド		合計	
	日数	団体数	日数	団体数	日数	団体数	日数	団体数
白方小学校	379	8	—	—	109	3	488	11
照沼小学校	246	9	—	—	131	1	377	10
中丸小学校	271	11	—	—	79	3	350	14
石神小学校	323	7	—	—	68	2	391	9
舟石川小学校	169	7	—	—	86	4	255	11
村松小学校	175	5	—	—	89	2	264	7
東海中学校	175	8	165	3	—	—	340	11
東海南中学校	206	9	252	6	—	—	458	15
合計	1,944	64	417	9	562	15	2,923	88

5 関連団体組織

(1) 青少年育成東海村民会議

次代を担う東海村の青少年が、健やかにたくましく成長し、社会の一員としての役割を担い、活力に満ちた地域社会を創りあげていくことは村民全ての願いであります。青少年育成東海村民会議は、この願いの実現を目指し、青少年の健全育成のために様々な行事や活動、啓発を展開しています。

（昭和 56 年 1 月発足）



自然体験学習の旅「登山」

●問い合わせ 青少年育成東海村民会議事務局（029-282-7049 青少年センター内）

(2) （公財）東海村文化・スポーツ振興財団

東海村文化・スポーツ振興財団は、「文化事業及びスポーツ事業を推進し、地域における文化・スポーツの振興と発展に寄与する」という目的のもとに平成 3 年 3 月 28 日に設立し、平成 24 年 4 月 1 日に公益財団法人に移行しました。健やかな心と体を養い、生き生きとした潤いのある生活を楽しんで頂くため、施設の管理運営、「出身者コンサート」「バギーのままコンサート」「芸大・茨大・筑波大卒業修了制作選抜展」「とうかいきつずミュージアム」「黒板ジャック」などの文化・芸術に関する鑑賞会等の開催や、「アートロード」「東海村吹奏楽団」「劇団とみかる」などの活動支援をはじめ「文化協会」「体育協会」「スポーツ少年団」「SC スマイル TOKAI」等団体の活動支援、人材育成、「チャレンジスクール」として体育協会各連盟やスポーツ少年団との共同開催事業など様々な事業を行っています。併せて、「次世代を担う子どもたちに文化やスポーツに親しむ機会づくり」の場を積極的に提供しています。

理事長 — 事務局長 — 総務係，文化振興係，芸術振興係，スポーツ振興係

※ 東海村指定管理者として、下記の施設の管理運営業務を行っています。

施設名

- ・東海文化センター
- ・東海駅コミュニティ施設
(ギャラリー、待合室など)
- ・東海村スポーツ施設

東海村総合体育館、東海村テニスコート、
東海スイミングプラザ、久慈川河川敷運動場、
東海南中学校夜間照明グラウンド



日本代表選手によるホッケークリニック

管理運営業務

- ・施設の使用許可、使用料徴収
- ・施設の維持管理、環境整備
- ・各種事業の開催等
- ・その他、管理運営上の事務

その他の受託事業

- ・東海駅駐輪場警備
- ・親子ふれあい劇場
- ・野外彫刻維持管理

●問い合わせ (公財)東海村文化・スポーツ振興財団 (029-282-8511 東海文化センター内)

(3) 東海村文化協会

東海村文化協会は、「心豊かな人を育むため、誰もが、いつでも、どこでも自由に学ぶことができる」ことを目指し、東海村芸術祭をはじめとする展示会や発表会、体験教室の開催等、文化活動の振興や地域文化の向上・発展に寄与できるよう、活動しています。併せて、「次世代を担う子どもたちに文化に親しむ機会づくり」の場を積極的に提供しています。

※ 役員等 顧問、参与、会長、副会長、運営委員、理事、評議員、監事

※ 各連盟の状況

令和2年4月30日現在

名称	種別	団体数	人数	名称	種別	団体数	人数
東海美術連盟	絵画, 彫塑	6	76	東海村歌謡連盟	カラオケ	14	220
東海村書道連盟	書道	5	40	東海村ジャズダンス連盟	ジャズダンス	2	40
東海村写真連盟	写真	5	47	東海村フラダンス連盟	フラダンス	3	142
東海村技芸連盟	革工芸, 木彫り, 陶芸, 手編み, 文化洋裁, トール ペイント	6	95	東海村音楽連盟	合唱, 木リナ	4	112
東海村盆栽連盟	盆栽	3	21	東海村モダンダンス連盟	モダンバレエ	2	86
東海村華道連盟	龍生派, 小原流, 池坊, 草月	4	61	東海村茶道連盟	表千家茶道, 裏千家茶道 三彩流煎茶	8	63
東海村菊花連盟	菊花	1	11	東海村囲碁連盟	囲碁	3	35
東海村山草連盟	山野草	1	26	東海村将棋連盟	将棋	2	30
水墨画連盟	水墨画	3	27	東海村アマチュア無線連盟	アマチュア無線	1	39
東海村芸能連盟	民謡, 詩吟, 津軽三味線	8	94	よさこいソーラン連盟	よさこいソーラン	2	48
東海村舞踊連盟	日本舞踊	2	21	(合計) 21 連盟		85	1,334

●問い合わせ 東海村文化協会事務局 (029-287-2512 東海文化センター内)

(4) 東海村体育協会

東海村体育協会は、村民の健全な体育の振興を図るため、村民の健康保持増進と体位の向上、各種運動競技の普及・発展とスポーツ精神の涵養、レクリエーション的体育の奨励による生活の明朗化を目的として活動しています。村内で活動する各競技連盟及びスポーツ少年団で構成し、「東海村総合体育大会」をはじめ各種大会の開催や後援、村民体育活動の指導育成、体育功労者の表彰等の事業を行っています。

※ 役員等 会長、副会長、常任理事、理事、監事

※ 各連盟の状況

令和2年4月1日現在

名称	団体数	人数	名称	団体数	人数
野球連盟	21	413	ホッケー連盟	8	134
サッカー連盟	9	227	バスケットボール連盟	5	82
バレーボール連盟	12	212	ソフトボール連盟	15	258
テニス連盟	26	393	ゴルフクラブ連盟	9	172
卓球連盟	16	241	空手道連盟	4	53
剣道連盟	2	41	バドミントン連盟	9	296
柔道連盟	1	46	ゲートボール連盟	6	38
弓道連盟	3	96	スポーツウエルネス吹矢連盟	2	76
			合計 16 連盟	148	2,778



●問い合わせ 東海村体育協会事務局 (029-283-0673 東海村総合体育館内)

(5) スポーツ少年団

スポーツ少年団とは、子どもたちが自由時間を活用し、地域社会のなかで、グループ活動として幅広いスポーツ活動に取り組んでいる集団です。活動内容は主となるスポーツ活動だけではなく、学習活動、野外活動、レクリエーション活動、社会活動、文化活動等、幅広い分野に展開しています。青少年期における人格形成を主眼とした教育的配慮に基づき、発育発達期にある子どもたちの健康なからだところを育てることを目的とし、活動しています。

※役員等 本部長、副本部長、代議員、監事

※各少年団の名称及び団員数

競技種別	名称	団員数	競技種別	名称	団員数
軟式野球	オール東海ジュニアスポーツ少年団	64	サッカー	荒谷台スポーツ少年団	40
	東海少年野球倶楽部スポーツ少年団	27		石神サッカースポーツ少年団	87
ミニバスケットボール	石神ミニバスケットボールスポーツ少年団	38		照沼サッカースポーツ少年団	13
	白方ミニバスケットボールスポーツ少年団	22		中丸サッカースポーツ少年団	68
	村松ミニバスケットボールスポーツ少年団	30		舟石川サッカースポーツ少年団	49
空手道	東海自然会空手道スポーツ少年団	26	バドミントン	東海小学バドミントンスポーツ少年団	42
	フレンドシップ空手クラブスポーツ少年団	29	弓道	東海村小学弓道スポーツ少年団	30
	緑ヶ丘空手スポーツ少年団	26	剣道	東海村剣道スポーツ少年団	14
ソフトボール	舟石川ソフトスポーツ少年団	22	柔道	東海柔道スポーツ少年団	19
ホッケー	東海ホッケースポーツ少年団	35	合気道	東海合気道スポーツ少年団	13
硬式テニス	小学テニススポーツ少年団	35	バレーボール	TOKAIバレーボールスポーツ少年団	21
(令和2年4月1日現在 但し団員数は令和元年度実績)				22少年団合計	750

●問い合わせ 東海村スポーツ少年団本部事務局 (029-283-0673 東海村総合体育館内)

(6) 東海村総合型地域スポーツクラブ スマイル東海 (SC スマイル TOKAI)

SC スマイル TOKAI は、東海村の誰もが「いつでも・どこでも・だれとでも」運動やスポーツを気軽に楽しむことのできる生涯スポーツ社会（コミュニティ）の形成を目標として活動する、会員制の地域スポーツクラブです。日常生活のなかでスポーツを楽しみ、会員の健康・体力の維持増進と会員相互の親睦を図り、明るく豊かな生活の実現に資するとともに、青少年の健全育成・競技力向上や地域スポーツの普及発展に取り組んでいます。

※ 役員等 理事長，副理事長，クラブマネージャー，事務局長，会計，理事，監事

※ 主な事業（令和元年度実績より）

【子ども向け教室】 キッドビクス・競技エアロビク・硬式テニス・体操・卓球・バレーボール・ミニバスケットボール・陸上（アスリートクラスを含む）など

【成人向け教室】 エアロビクス・健康体操・ステップエクササイズ・ハイキング・ボディケア・ヨガ・ノルディックウォーキング・ソフトエアロビクス・ゴルフなど

【その他事業】 「スポーツ大好き夏期講座」（小学生に対する跳び箱・マット運動指導），東海村保健センター受託事業『健康教育事業「エンジョイ！ヘルスアップ」』『働く男性の健康づくり教室「初心者のためのサーキットトレーニング」』，国体・スポーツ推進課受託事業『ジュニア運動遊び体験教室』，各種スポーツ体験教室など

●問い合わせ SC スマイル TOKAI 事務局（029-283-1001 東海村総合体育館内）

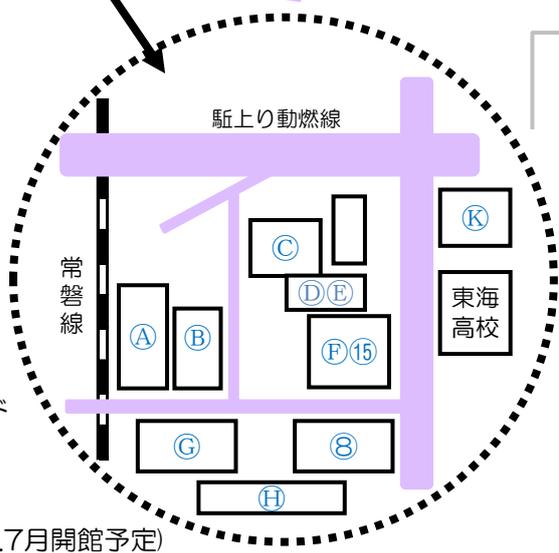
教育関係施設の位置図

- ① 白方小学校
- ② 照沼小学校
- ③ 中丸小学校
- ④ 石神小学校
- ⑤ 舟石川小学校
- ⑥ 村松小学校
- ⑦ 東海中学校
- ⑧ 東海南中学校
- ⑨ 村松幼稚園
- ⑩ 石神幼稚園
- ⑪ 舟石川幼稚園
- ⑫ とうかい村松宿こども園
- ⑬ 須和間幼稚園
- ⑭ 子ども発達支援センター
(なごみ東海村総合支援センター内)
- ⑮ 教育支援センター



太平洋

- Ⓐ 東海村総合体育館
- Ⓑ 東海スイミングプラザ
- Ⓒ 東海文化センター
- Ⓓ 中央公民館
- Ⓔ 青少年センター
- Ⓕ 村立図書館
- Ⓖ 東海南中学校夜間照明グラウンド
- Ⓗ 東海村テニスコート
- Ⓘ 久慈川河川敷運動場
- Ⓙ 東海ステーションギャラリー
- Ⓚ (仮称)歴史と未来の交流館(R3.7月開館予定)



「のびのびと正しく、^{ひとみ}瞳かがやく青少年を育てるまち」 宣言の村

未来を担う青少年が心身ともに健やかでのびのびと成長して欲しいと願うのは、村民すべての思いであり責務である。

しかしながら、近年の青少年を取り巻く環境は、こうした願いにもかかわらず、未来への夢や希望そして生きていくうえでの明確な目標を見失わせつつあり、自己破滅的・反社会的な行動を誘発するなど憂慮すべき傾向がみられる。

人間は、一人では生きていけない存在であり、社会の中で様々な人々と互いに協力しあい大切にあってこそ、真に心豊かな「人間」となれることを忘れてはならない。

青少年自らが豊かな人間性を養い、未来への夢や目標を抱き、世界の中で信頼される人間となるため、村民一人ひとりが、新しい時代の東海村を担い、支える青少年を応援し、関係機関・団体と力を合わせ、「独立自尊」の気概に満ちたチャレンジ精神の育つまちづくりを強力に推進することは大きな使命である。

よって、ここに「のびのびと正しく、^{ひとみ}瞳かがやく青少年を育てるまち」とすることを宣言する。

平成12年6月20日

東海村



ふるさと体験教室「水鉄砲」

令和2年度 東海村教育の概要

編集発行 東海村教育委員会
〒319-1192
茨城県那珂郡東海村東海三丁目7番1号
029-282-1711 (代)

メールアドレス kyouiku@vill.tokai.ibaraki.jp

発行日 令和2年8月

東海村の木・花・鳥・紋章

木 黒松

村の気候や風土に適し、海岸線をはじめ村内いたる所に見られる。古来から長寿を表すとして尊ばれ、豊かな緑に包まれた村の快適環境を象徴するにふさわしい木であることから、発足 25 周年を記念して定めた。
(昭和 55 年 10 月 14 日制定)



花 スカシユリ

本州の北部に分布し、村では砂丘に群落が多く見られる。花は真夏に太陽に向かって咲き、明るく情熱的・発展向上を意味し、村を象徴するにふさわしい花であることから、発足 30 周年を記念して定めた。
(昭和 60 年 3 月 6 日制定)



鳥 メジロ

全長約 12 cm, 目の周りに白い輪がある鳥。春はサクラやツバキの花などに群がり、村では留鳥で5~6月頃に、常緑広葉樹林で二股の枝へハンモックのような巣をつくり、昔から地域の人々に親しまれていることから、発足 40 周年を記念して定めた。
(平成 7 年 2 月 28 日制定)



紋章

「とうかい」の「と」を原子力の γ (ガンマ) と太平洋の波で模様化したもの。
(昭和 38 年 4 月 1 日制定)

